

2023年度事業報告書・決算関係書類承認の件

(提案内容)

次ページ以降の活動報告、事業報告書、事業報告書の附属明細書、決算報告、決算関係書類(貸借対照表・損益計算書・損失処理案・注記)、決算関係書類の附属明細書を承認します。

また、議案決議効力発生のために議案の本旨に反しない範囲での字句の修正を2024年度理事会に一任します。

- 総代会終了届け等の行政上の手続きの際、字句の間違い訂正や法律用語等が不正確な表記で訂正しなければならない場合があります。その場合には、字句訂正をして手続きをすすめます。

2023 年度活動報告

期間:2023 年 3 月 1 日～2024 年 2 月 29 日

2023 年 5 月に新型コロナウイルスの指定感染症分類が 2 類から 5 類に変更となりましたが、2022 年同様にオンライン授業は継続され、引き続き事業と活動に一定の影響が続いた 1 年となりました。その中でも下記「生協全体の課題」に沿って、組合員の学びや生活に貢献するべく活動・運営してまいりました。

生協全体の課題(2023 年度活動方針)と取組(2023 年度の活動・取組)

中期的課題を設定して取り組みを開始しています。

経営の回復と安定化を目指すうえで、中期的に回復させていかなければならない事業分野は食事業と住生活事業です。そして引き続き取り組みとして重要なのは、これら事業の起点となる新学期事業です。これらを確実に取り組むことといたしました。

【新学期事業】

- 学・食・住のトータル提案である新学期事業活動は、引き続き最重点として取り組みます。「4～6 年間、つながり続けるためのスタートとしての新学期の事業と活動」を目指します。
 - 昨年から高校へのアプローチを始め、生協の取組を知らせる活動として手ごたえを感じました。今後も中四国の大学生協と連携し、継続してこのアプローチを強化します。
 - 受験生新入生応援サイト「Vsign」と刷新した広大生協ホームページの受験生新入生サイト効果的に活用し、早期にかつ必要な情報提供を行いながら、受験期や合格後のイベント参加を増やし、生協での入学準備につなげます。
 - 大学に対しても生協の新学期事業活動をアピールし学の構成員の勉学と大学生活をよりよくするために、協力して取り組めるようにします。
 - より多くの受験生・新入生とその保護者の生協アカウント登録者を増やし、入学後の在校生のための総合窓口サイト「maruco」へ誘導と、便利になったWebサービスの通常期利用を活性化させます。

2023 年度実績は下記の通りです。(2022 年度との比較)

	2022		2023		2022と2023の比較	
	実績	新入生付帯率	実績	新入生付帯率	伸長率	付帯率の増減
入学者数	2,421		2,468			
生協加入（人）	2,229	92.07%	2,269	91.94%	1.79%	-0.13%
生命共済（人）	1,841	76.04%	1,790	72.53%	-2.77%	-3.51%
住まい斡旋（室）	795	32.84%	776	31.44%	-2.39%	-1.40%
ミールカード（人）	1,268	52.38%	1,203	48.74%	-5.13%	-3.63%
パソコン（台）	1,534	63.36%	1,326	53.73%	-13.56%	-9.63%
PC総合セミナー（人）	481	19.87%	597	24.19%	24.12%	4.32%
英語講座（シドニー）（人）	141	5.82%	142	5.75%	0.71%	-0.07%
英語講座（「超」感覚）（人）	111	4.58%	99	4.01%	-10.81%	-0.57%
電子辞書（台）	825	34.08%	769	31.16%	-6.79%	-2.92%
自転車（台）	154	6.36%	169	6.85%	9.74%	0.49%
生協電子マネー事前チャージ （人、千円）	1,808	74.68%	1,800	72.93%	-0.44%	-1.75%
	54,240		54,000			

2023 年度の取り組みは、上記新学期の結果を総括し、2024 年度新学期(2023 年 5 月～からの活動)にむけての取り組んだ内容と 2024 年度新学期の結果となります。

- 2024 年新学期に向けた活動のスタートは、今回も県内高等学校へのアプローチからスタートしました。

■ 県内高等学校へのアプローチ

6 月から中四国の大学生協が協同して、各大学への県内主要進学校に対し電話かけを行い、保護者向け各種資料の配布や設置などの要請を行ったほか、いくつかの高等学校については訪問も行き、進路指導ご担当の教員に直接大学生協の活動内容を紹介するなど、早期の取り組みを行いました。

■ 大学と協力して、大学説明会への参加とブース設置

同じく 6 月に東千田キャンパスで行われた大学主催の大学説明会にも生協として出展し、資料の配布や説明会などを行いました。また、高校教員向けの大学説明会（広島、博多、神戸開催）でも参加教員に資料を配布するなど、早期から大学生協を知らせる活動に取り組みました。

■ 全国、中四国協同でのオンライン説明会



7月に、全国大学生協連主催の「保護者のための大学生生活入門セミナー（オンライン）」を、9月には中四国の大学生協で「保護者のための大学生活準備説明会」を行いました。高校への資料送付時からこちらのイベントの周知を行い、多くの受験生の保護者に参加いただきました。

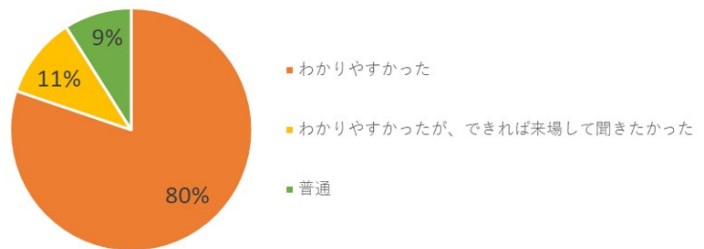
＜中四国説明会参加申込状況＞

	中四国 ALL	広島大学	(昨年度) 広大
中四国 ALL	776件	258件	202件

■ オープンキャンパス



オープンキャンパス時の入学準備説明会は、4年ぶりに対面開催となりました。また、上記の高校へのアプローチや、実参加者には生協の各種資料を大学の資料と一緒に配布していただけたこと、同行された保護者の目にも触れるよう各店にポスターを掲示するなどの取り組みが実を結んで、前年より大幅に参加者が増えました。説明会の構成や内容も工夫し、参加者は短時間でも満足度の高いものとなりました。



3年間のオープンキャンパス実績

	23年度参加者数	22年参加者数	21年参加者数
東広島キャンパス	504名	167名	33名
霞キャンパス	76名	57名	13名
東千田キャンパス	92名	-	-

● 2024年度新学期事業活動

■ 取り組み（イベント）全般

2024 新学期にむけて、2023 年の新学期事業活動の結果と、そこで出た課題解決のために、ひきつづき定期的な全体でのプロジェクト会議やタスク会議を通して検討してきました。受験生や新入生との接点は、引き続きオンラインと対面を組み合わせることになりましたが、対面ではコロナ前の活動をできるだけ再開し、オンライン対応では、2023 年度に参加実績が高かったイベントを継続して、入学に向けての準備が滞りなく行え、安心して大学生活が迎えられるよう様々なイベントを開催しました。最大ピークである前期試験時は、引き続き学内での活動に制限があり学外での対応となりましたが、多くの受験生の保護者の方に参加いただきました。

<前期試験時対応>

(東広島)

前期試験時対応は、住まいは西条ハクワホテル、ライフ（商品関係）は西条テクノプラザで実施しました。今年、4年ぶりに東広島キャンパスの周辺バスツアーも実施しました。コロナ前ほどの乗車数とはなりませんでしたが、それでも多くの方に合格前住まい予約会をはじめとするイベントにご参加いただきました。

(広島)

これまで前期試験時の会場として使用してきた東千田キャンパスが、法学部の試験会場となり使用できなくなったため、広島産業会館で合格前住まい予約・相談会を実施しました。誘導の関係で昨年再開したバスツアーは今回実施せず、会場の対応に集中しました。



(ハクワホテル)



(広島産業会館)



(北2食堂)



(テクノプラザ)



<24Vsign実績> 2023/4/10と2024/4/10時点の実績比較

ここまでの地道な活動の成果もあり、受験生・新入生のVsignの活用は今まで以上に進みました。
特に資料請求やイベント参加は、大きく伸ばしています。

	2024年	2023年	前年比
全登録者数	5,773	5,724	100.9%
合格登録者	4,154	4,083	101.7%
資料請求	3,892	3,011	129.3%
来場(イベント)予約(本人)	4,887	2,259	216.3%
来場(イベント)予約(保護者)	5,114	4,621	110.7%
web商品購入(件数)	2,813	2,472	113.8%
同(金額 千円)	620,227	533,369	116.3%

2023年度新学期および2024年度新学期の結果

① 2024年度新学期の結果は、東広島店、広島店の合計です。

それぞれ計画には及ばなかったものの、前年度は上回ったことで、これまでの取組の成果は一定出ています。

しかし、これまでと受験生・新入生の行動が、入試(時)までにお部屋を決定し、次に広島にくるタイミングは引越し時が標準的になり、お部屋についてもWebの情報のみで契約まで完結する傾向にあり、Vsignの重要度がより増しています。

	2023		2024		2023と2024の比較	
	実績	新入生付帯率	実績	新入生付帯率	伸長率	付帯率の増減
入学者数	2,468		2,463			
生協加入(人)	2,269	92.12%	2,361	95.86%	4.05%	3.74%
生命共済(人)	1,790	72.68%	1,815	73.69%	1.40%	1.02%
住まい斡旋(室)	776	31.51%	724	29.40%	-6.70%	-2.11%
新入生ミールカード(人)	1,203	48.84%	1,216	49.37%	1.08%	0.53%
パソコン(台)	1,326	53.84%	1,363	55.34%	2.79%	1.50%
PC総合セミナー(人)	597	24.24%	609	24.73%	2.01%	0.49%
英語講座(シドニー)(人)	142	5.77%	183	7.43%	28.87%	1.66%
英語講座(「超」感覚)(人)	99	4.02%	108	4.38%	9.09%	0.37%
電子辞書コンテンツ	-	-	166	6.74%		
自転車(台)	169	6.86%	169	6.86%	0.00%	0.00%
生協電子マネー事前チャージ(人、千円)	1,800	73.08%	1,618	65.69%	-10.11%	-7.39%
	54,000		48,540			
在校生ミールカード(人)	2,788	-	2,984	-	7.03%	-

※電子辞書コンテンツの供給は2024年度から

【食事業】

- コロナ禍の中での経営再建を目的に新たな取り組みを模索するなかで、北2BBB など新たな業態に対して多大な評価いただきました。そういった取り組みを踏まえ、ショップ、食堂の垣根を越えて取り組み、コロナ前以上に組合員に支持される食事業を目指します。中期的にはコロナ禍前の食堂部 10 億円、ショップのパン米飯分類 1.5 億円をめざします
 - 正規職員体制の強化と運営の安定化を図ります。
 - 引き続きミールカードホルダーの更なる普及に努めます。
 - 入学から卒業までミールカードで利用するメリットを感じられる、ミールカードのプラン検討を行います。
 - トレーチェックサービスなどの導入は 2 店舗で実現できましたが、引き続き他大学生協の取組事例も参考にしながら、今後も「生協オリジナル」な取り組みを模索し、食事業およびミールカードの付加価値を高めます。

- 23 年度ミールカードホルダーは 3,991 人(5 月開始まで)で、前年よりも 149 人減。新入生も在校生も微減となりました。5 月以降も継続して広報につとめ、最終的には 4,072 人となりました。また、4 月～2 月のミールの利用高は 643,497 千円で、前年よりも 37,745 千円増加しました。一人当たりの利用金額は増加し、そのことによって、値引き金額は 6,771 千円増加、ミールカードホルダーの経済への貢献は増しました。

- ミールカードのプラン検討では、2 回にわたり理事会でも議論を行いました。2024 ミールカードの変更としては、残高返金制度（生協ウォレットへの返金）から残高繰越制度（残高があれば翌年の申込に充当できる）に変更しています。

- 「トレーチェックサービス」は霞ヴィオラ、東食堂、北 2BBB でも導入し、西 2 食堂を含めた 4 店舗で実施しています。新規開始にあたっては、ポイントプレゼントなどキャンペーンを実施しましたが、まだ、利用者の認知、および利用は決して多くなく、これから継続して普及を図っていきます。

ミールカードホルダーのみさまへ

トレーチェックを 使って、得しよう!

当選確率 **50%** で
50% 当選は、その場で
アニメーションを
画面でお知らせし
ます。
生協ポイント
プレゼント!

期間: 2023年6月19日～6月23日

迷っても、混んでも、トレーチェックでの消費にご
協力ください。

トレーチェックアプリのインストール

App Store Google play



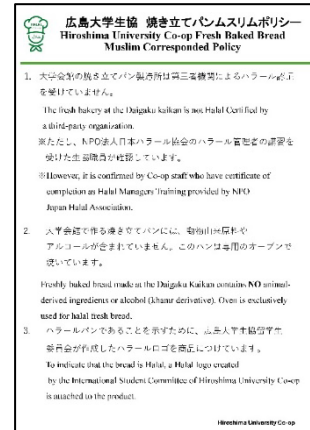
インストールした後、必ず生協アプリで生協アカウンツへログインしてください。
※生協アカウンツは、生協アカウンツのインストールが必要です。

広島大生協



■ コロナ禍で需要が消失していた懇親会やケータリング対応が、コロナ明けから急増し、それらへの対応も行っています

■ 北2BBBの焼き立てパンはとても好評で、需要を賄いきれないほどになりました。そこで、休眠させていた学生会館のベーカリーを復活させました。ここで焼くパンはすべてハラールのパンです。



■ 組織部 OZ と協力して組合員参加の企画メニューを提供しました。

- ・東西カレー対決
- ・クリスマスパフェ企画

■ 第6回稲刈り体験企画を実施しました。2017年以來(19年、22年は雨天中止)の実施となり、26名の組合員が参加し、生産者と一緒に汗を流しました。春の田植え企画は日程が合わず23年度は実施できませんでした。



これら取組の結果として、2023年度食堂部の供給高は中期的な供給高目標10億円に対し9.13億円、ショップでのパン米飯類の供給高は、目標1.5億円に対し1.22億円の到達点となっています。

【住生活事業】

- この間留学生サポートとしての借上げ事業により、住生活全体としての経営はかろうじて保てておりますが、新学期住まい斡旋は停滞、管理事業は減少傾向にあり、経営の安定化にはこの部分の立て直しが生協全体で見ても非常に重要であるため、今年度以降の重点として下記項目に取り組みます。
 - 大家管理、生協管理問わず、家主への日常的なフォローアップと新規開拓可能な職員体制を整えます。
 - 生協管理物件の維持・拡大、サブリース事業の展開など、中期的な収益力の向上を目指します。
 - 事業連合が新規開発している住まい斡旋システムへの合流を検討します。
 - 電子契約など更なる住まい斡旋での更なるデジタル化の波が迫っています。事業連合の新規開発のシステムを導入検討含め、抜本的な作業の効率化を図れるよう業務の見直しを行います。
 - 昨年実行できた住まい窓口の一本化を軸に、生協管理物件に入居している組合員のサポートの充実化を図ります。

- 2023年度でアパート管理店に正規職員 1 名を増員しました。ただ、家主への日常的なフォローアップは十分にできませんでした。
- 24 年度新学期での生協管理物件の新入生・在校生の成約を前年度並みに維持することができましたので、これからの家主への活動の提案となります。
- システム変更については、住まいの斡旋部分は昨年秋から中四国大学生協共通のシステムに変更しており、東広島の新入生・在校生の契約はすべて電子契約で対応しています。(広島地区については生協管理物件のみ) これにより、契約書類関係の郵送コスト、郵送までの準備が大幅に軽減され、契約締結までの期間が大幅に短縮されました。また初期費用の支払いも非常に簡潔になっています。
- また新しいシステム導入にともない、住まいサイトもリニューアルしました。検索機能も豊富になり、特集ページなどの構築も可能となりました。概ね 360 度カメラでの画像も掲載しており、サイトの充実につながっています。

<お部屋探しサイト>

特集から探す

【東広島キャンパス】

東広島キャンパス周辺のお部屋の情報です



生協管理

【東広島】生協管理物件



新築/築浅

【東広島】新築・築浅物件



オートロック

【東広島】オートロック付



家電付き

【東広島】家電付き



ネット無料

【東広島】インターネット無料

【霞キャンパス】医歯薬学部向け

霞キャンパスに通う医歯薬学部の方向けのお部屋です



生協管理/専任

【霞・東千田】生協管理/生協専任物件



医歯薬向け

【霞】医歯薬学部向け物件

【東千田キャンパス】法学部・経済（夜間主）向け

東千田キャンパスに通う法学部・経済学部（夜間主）の方向けのお部屋です



法/経（夜間）

【東千田】法学部/経済学部（夜間）向け

【霞・東千田】広島市内キャンパス

広島市内キャンパスのお部屋です



オートロック

【霞・東千田】オートロック付



ネット無料

【霞・東千田】インターネット無料

宅配ボックス

【霞・東千田】宅配ボックス付



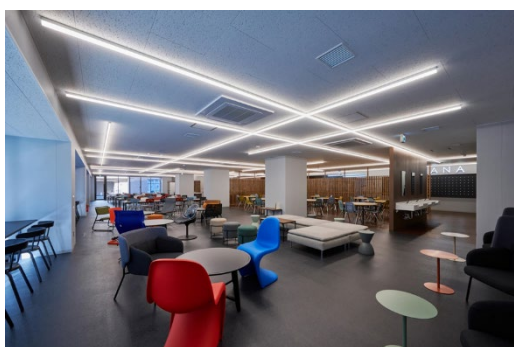
【その他重要な取り組み・課題】

- 法学部移転によりリニューアルオープンした東千田プナナの運営方針をもとに運営し、安定化を目指します。

東千田キャンパスに所属するすべての構成員に「勉学・研究」「食事」の提供で年間を通じて日々の生活を支えるだけでなく、「人と人とのつながり」や「ひとときの休息」等、様々なコトや場面で活用できる空間をつくり、自身の店舗として誇れ、通いたくなる店舗を目指します。

- 東広島キャンパスの組合員からは、この間夜間や休日の営業の要望が上がっているため、引き続き、ショップの無人店舗営業について検討します。
- 22年度にリリースした新システムをさらに活用しながら、組合員とその保護者一人ひとりとつながり続けることでの利用改善に努めながら、同時に業務の効率化を目指します。

■ プナナダイニングの移転、リニューアルしました。朝食から夕食まで、長期休暇中も提供しました。これまでにない空間を提供し、食事だけではなく学生の学びや様々な「場」として活用されています。昨年4月にリニューアルオープンした東千田プナナは、休講期も含め年間通して営業ができました。



■ 東広島キャンパスでの無人店舗営業については、他大学生協の事例などの調査は進め、運営できる設備等の環境自体は整っていますが、それ以上は進めることができませんでした。

■ 新システムに変更以降、23年度から本格的に生協アカウントの作成と、アカウント連携を進めてきました。このことにより、生協ウォレットへのチャージや、ミールカードの申込、24年度からは生協での住まいの成約情報など、「maruco」やマイページでできることが格段に増え、業務効率化にも大きく寄与しました。

連携済 生協アカウント保有率

2024年1月段階	組合員数比	
	学生本人	保護者
2023年度入学	93.3%	50.2%
2022年度入学以前	41.9%	19.1%

【組織活動の充実化】

- 「加入・利用・参加（運営）」を原点とし、生協学生委員会「生協組織部 OZ(オズ)」の活動、留学生委員会（HUCISC）の活動をより活発化させます。また各委員会の交流と協力した取り組みも前進させ、キャンパスの活性化に寄与します。
※各学生委員会の活動方針は後述します。
- 共済事業推進委員会は今後も継続して行うとともに、委員会メンバーを増やします。
- 総代にも積極的に呼びかけを行い、総代・組合員活動の活発化を図ります。

生協組織部 OZ

1. 概要

広島大学生協組織部 OZ（オズ）は広島大学生協の理事会のもとに設置された組織委員会の1つです。年間を通して、様々な活動を行っています。特に以下の3つのプロジェクトを中心として1年間活動を実施しました

2. 新入生プロジェクト

オープンキャンパスでの Web 版なんでも相談、各入試の前日ホテル相談を行いました。オープンキャンパスでは広島大学への入学を考えている受験生に対して学習や受験、その他あらゆる相談を受ける「なんでも相談」をオンラインで実施しました。（今年度で4回目となります。）

光り輝き入試時・前期試験時・後期入試時には東広島市内のホテル4箇所、広島市内のホテル2箇所にて受験生対象の何でも相談を実施しました。

3. BEACON プロジェクト

BEACON（ビーコン）とは広島大学合格者に向けて毎年配布している冊子です。2023年4月からメンバー全員で紙面内容や担当を割り振り、記事を作成しました。新入生を対象としたアンケートからは、「何回も読み返して参考にしました！あんまり知らないまま入学するところを BEACON のおかげで事前に心づもりが出来て助かりました。」「広島大学での生活が全く思い描けなかったのですが、資料を通して大学生について詳しく知れてよかった。」「広大生の視点から書かれているところが、特有の言葉や実際に必要になる情報が的確に書かれていました。」といった声も寄せられています。

4. GET-TOGETHER/NET-TOGETHER プロジェクト

広大生協による新入生歓迎イベントの GET-TOGETHER の開催に向けたプロジェクトです。GET-TOGETHER（来場型）と NET-TOGETHER（オンライン型）で開催をしました。企画の中心では、新2年～新4年までの各学年が企画メンバーに入り、それぞれの学年の意見を反映させながら取り組みを実施しました。NET-TOGETHER は今年で4年目の企画です。毎年 OZ 部員も代替わりをするので、開催に向けては初めてのことも多く、不安もたくさんありましたが、当日のアンケートでは新入生の満足度も高い結果となり、無事にすべての日程を開催することができました。参加者の中には複数回参加してくれる新入生もいました。

GET-TOGETHER は、より多くの新入生が参加したいという要望に応える形で午前・午後での開催としました。また、2面目の取り組みとして医歯薬学部・法学部・経済学部夜間主コースの方を対象とした GET-TOGETHER を霞キャンパスで開催しました。

部局制での初めての取り組み

● 部局制での1年間を通じた活動

1年間を通して5つの部局（ショップ/食堂/広報/環境と健康安全/国際・平和）に分かれ、組合員の声をもとによりよい生活につながるような企画の計画や実施を行ってきました。

学生だけでなく、生協の職員ともつながりあい、食堂でのカレー対決の企画パフェ企画、ショップでのガラボン企画や霞・東千田キャンパスでの650円セットメニュー投票企画等、組合員の方に参加いただき、声を形にできる活動を行ってきました。

その他の取り組み

● おにぎりアクション

全国大学生協連とTFT合同の「おにぎりアクション」に参加しました。この取り組みは日本の代表的な食「おにぎり」をシンボルに写真をSNSに投稿すると1枚の写真投稿につき給食5食分に相当する寄付（100円）を協賛企業が提供し、アフリカ・アジアの子どもたちに給食をプレゼントできる取り組みです。今回は、留学生委員会と一緒に、日本のおにぎりの作り方について交流し、一緒におにぎりを食べました。またそのときにとった集合写真をSNSに投稿しました。#OnigiriAction #おにぎりアクション

5. 夏合宿（秋合宿）

今年度は東食堂ホールにて対面での開催ができました学生委員の説明や学びを受けて後期活動について議論をしました。また、ミニGET-TOGETHERを行い、GET-TOGETHERに参加したことない1年生に実際にGET-TOGETHERを体験してもらうことを目的で実施しました。

6. 遠足

OZメンバー内での交流を目的として、毎年遠足を開催しています。

7. ゆかたまつり・大学祭

OZメンバー同士の親睦を深めるとともに、組織運営を円滑するための基盤づくりとしてゆかたまつり並びに大学祭に出店を行いました。

8. その他

毎週金曜日に部会を実施しています。

2023年度は留学生委員会と一緒に、「HAPPY NEW YEAR FESTIVAL」を開催しました。このイベントは留学生委員会と一緒に企画内容を検討して、当日は各国のお正月の紹介や遊びの体験、年賀状の作成を行いました。2024年度も継続して、懇談会と一緒に活動する場を積極的に設けていきたいと考えています。

留学生委員会 (HUCISC)

1. 概要

広島大学生協留学生委員会 (HUCISC) は、2021年4月28日の理事会にて正式に設立されました。

各チームのプロジェクトと活動内容は、以下の通りです：

イベントチーム・プロジェクトユニット			
活動内容	日付・期間	目標	詳細
ゆかた祭り出店(中止)	2023年 7月9日	<ul style="list-style-type: none">● ベジタリアンやハラルメニューの提供	<ul style="list-style-type: none">● ベジタリアンやハラルの学生のために肉を使わない料理の提供をする予定。● ベジタリアン餃子とピサンバカール(焼きバナナ)を40食分用意
Hey! 輪プロジェクト	2023年 12月9日	<ul style="list-style-type: none">● 世界で起きている紛争や戦争をもとに、平和について考える	<ul style="list-style-type: none">● HUCISCを卒業したメンバーと協力● ドキュメンタリー映画を見て紛争について考える● パレスチナの留学生と平和についてディスカッションを行った● 何を考えたかについてメッセージカードを書いてもらった
New Year Festival 2024	2024年 1月24日	<ul style="list-style-type: none">● OZのメンバーと協力し、日本人学生に留学生のことを知ってもらう	<ul style="list-style-type: none">● OZと協力したイベント● 留学生に来てもらって、各国の正月について紹介● グループを作って、各国の有名な遊び体験(正月遊び)を行った● 年賀状作りをした
春イベント	2024年 4月7日	<ul style="list-style-type: none">● 新入生や在学生、日本人学生と留学生などが交流できるイベントを提供	<ul style="list-style-type: none">● 新入生が入学した近日に生協のサービスやHUCISCの活動について紹介した● 新入生や在学生、日本人学生と留学生などが交流や触れ合えるゲームやトークセッションを提供した

クリエイティブユニット

活動内容	日付・期間	目標	詳細
ゆかた祭りでの出店を広報	2023年 6月から	<ul style="list-style-type: none"> ゆかた祭りでのHUCISCが出店することを宣伝 	<ul style="list-style-type: none"> Instagramにゆかた祭りでの提供する予定のメニューの動画やポスターを投稿した
Happy New Year Festival 2024の広報	2024年 1月から	<ul style="list-style-type: none"> 組織部 OZ と共同企画である新年イベントの参加者募集を宣伝 	<ul style="list-style-type: none"> Instagram、FaceBook、Xを通し、新年イベントに関する宣伝ポスターを投稿した Instagramを通し、新年イベントの当日の様子をまとめた動画を投稿した
春イベントの広報	2023年 3月から	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクトユニット主催の春イベントの参加者募集を宣伝 	<ul style="list-style-type: none"> Instagram、XやFaceBookを通し、春イベントに関する宣伝ポスターやカウントダウンポスターを投稿した
全体会議の広報ポスター作成	2023年 6月から	<ul style="list-style-type: none"> 各週に実施される全体会議の日程、場所、内容などの情報を共有 	<ul style="list-style-type: none"> メンバーが毎週行う全体会議の日程、場所、内容などの情報を掲載したポスターをInstagram、FaceBook、Xなどに投稿する

日本語学習支援チーム

活動内容	日付・期間	目標	詳細
日本語クラス	3月から	<ul style="list-style-type: none"> 留学生に実用的な日本語教室を無料で提供する 	<ul style="list-style-type: none"> 平日は1日30分、土曜日は1時間の日本語クラスがあり、希望する留学生を受け入れている 日本語クラスの講師は、本学の学生でもあります クラスの対象は初級日本語学習者
JLPT 模試	2023年 3月6日,2024年 3月	<ul style="list-style-type: none"> 留学生がより効率的に日本語を習得するためのヒントを得るため 	<ul style="list-style-type: none"> 今回の講演のテーマは、パーソナルデバイスやオンラインツールを活用した日本語学習について セミナーはzoomで行われた 招待講演者によるオープンルームディスカッションを行った

			<ul style="list-style-type: none"> 参加者は、無料日本語教室を受講している外国人留学生
日本語能力試験クラス	2022年 5月19日 日から	<ul style="list-style-type: none"> 留学生に日本語能力試験対策を無料で提供 	<ul style="list-style-type: none"> 希望する留学生には、1時間の日本語クラス（月・木・金）を提供 日本語クラスの講師は、本学の学生でもある 日本語能力試験受験を目指す人を対象としたクラス
20回東広島市外国人にほんごスピーチコンテストに参加する留学生委員会メンバーの支援	2023年 11月	<ul style="list-style-type: none"> 日本語学習者にとっては、日本語の実力を試すためのよい機会 スピーチコンテストに向けて参加者（留学生委員会メンバーの留学生）と日本語学習支援チームのメンバーと一緒に原稿作成のサポート、発表練習 準備の過程でHUCISCメンバーの日本人と留学生との交流を深めながら、日本語能力向上を支援する 	<ul style="list-style-type: none"> スピーチコンテストのために、参加するHUCISCの留学生とHUCISCの日本語学習支援チームの日本人メンバーと一緒に原稿を考えたり、練習したりする
フードユニット			
活動内容	日付・期間	目標	詳細
HU生協ブックレット	2023年 6月	<ul style="list-style-type: none"> HU生協が提供するサービスに関する情報を共有するため 	<ul style="list-style-type: none"> HU生協の冊子は、留学生や日本人学生向けに生協が提供するサービスに関する情報をまとめたものでし 英語と日本語の両方で提供できるように作成しました。 この冊子は第2版となります。
おにぎりアク	2023年	<ul style="list-style-type: none"> HUCISCの中でおにぎりアクシ 	<ul style="list-style-type: none"> HUCISCのメンバーでおにぎりアクシ

シヨン (内部)	10月25日	シヨンについて周知をする	シヨンをした。 <ul style="list-style-type: none"> ● IDEC Open Day 出店のための試作も兼ねておにぎりを作った。 ● しゃげ、ワカメ、The おにぎりを作って試食をした ● 留学生におにぎりの握り方を教えた
おにぎりアクション(IDEC Open Day)	2023年11月4日	<ul style="list-style-type: none"> ● IDEC Open Dayに参加し、留学生と共におにぎりアクションを行う ● 日本の文化を紹介する 	<ul style="list-style-type: none"> ● IDEC Open Dayに参加し、おにぎりアクションを行った ● 内部おにぎりアクションで試食したおにぎりを提供 ● ブースに来てくれた留学生や子供たちとおにぎりアクションをした
おにぎりアクション(OZとコラボ)	2023年11月7日	<ul style="list-style-type: none"> ● OZのメンバーとともにおにぎりアクションを行う ● OZとの協力関係を深める 	<ul style="list-style-type: none"> ● OZとおにぎりアクションを作った。 ● OZとHUCISCのメンバーをミックスしてグループを作り、オリジナルおにぎりを作りあげた ● お互いに写真撮影をしてSNSにアップした
断食チャレンジ第3弾	2022年4月27日	<ul style="list-style-type: none"> ● HUのムスリム学生が行っている文化的実践を体験 ● イスラム教の文化的実践について、オープンに議論し、理解し合える ● SNS断食、水以外断食、和食以外断食など、ラマダン断食以外の断食の体験を得る 	<ul style="list-style-type: none"> ● 非ムスリムや日本人学生も参加しました。 ● HUのムスリムメンバーが進行 ● Zoom (Sahur)を利用して早朝3時に食事に参加 ● 参加者は、昼間に自分の状況を更新した ● 夜には、みんなで集まって断食明けしました (イフタール)

トップチーム			
活動内容	日付・期間	目標	詳細
BBQ	2023年	<ul style="list-style-type: none"> ● 留学生と日本人学生の交流 	<ul style="list-style-type: none"> ● 時々、幹部によるBBQが開催され

	7月23日	<p>の場を提供する</p> <ul style="list-style-type: none"> ● メンバー同士の絆を深める 	<p>た。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ハラール肉製品、野菜などを用意 ● HUCISCの会員と非会員はBBQに参加することができます。 ● パーティーでは、歌のパフォーマンスも行われた
Slackの活用	2023年6月	<ul style="list-style-type: none"> ● HUCISCのユニットやメンバー間の情報交換やファイル共有のためのコミュニケーション・プラットフォームを提供する 	<ul style="list-style-type: none"> ● メンバーの公式なコミュニケーションを促進するため、Slackアプリケーションを導入 ● メンバーの積極的な参加を促すため、日替わりゲームも提供した ● 各チームのGoogleドライブをslackで連携し、情報の保存を行った
イルミネーションの鑑賞 (内部企画)		<ul style="list-style-type: none"> ● 内部メンバーの絆を深める ● 内部メンバー同士で交流できる場の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ● 広島市内のイルミネーションを内部メンバーで鑑賞し、委員会の活動以外の話題として、個々の日常生活について語り合った
全体会議	火曜日、 12:10～ 12:40	<ul style="list-style-type: none"> ● HUCISCが行う活動についての情報を共有する 	<ul style="list-style-type: none"> ● 2023年10月から2024年1月までの毎週火曜日に、18:00～19:00に全体会を実施した ● 2024年4月から毎週火曜日に、12:10～12:40に全体会を実施する ● 各ユニットが今後の活動を発表し、メンバーから提案を求める
各ユニットの会議	各ユニットのスケジュールによる	<ul style="list-style-type: none"> ● 各ユニットの今後の活動について話し合う 	<ul style="list-style-type: none"> ● 各ユニットのミーティングのスケジュールは、メンバーの共通の利用可能な時間に決めた ● 会議はオンライン形式または対面形式で実施された

共済推進委員会

共済事業を推進していくために、理事会のもとに共済事業推進委員会を2012年に設置しました。共済事業の4大活動（加入・給付・予防・報告）に基づいて、①会議の開催 ②新学期での加入促進活動 ③共済企画の実施 ④各種広報物の作成を活動内容としました。

<活動内容>

①会議の開催

第 99回	2023年3月16日
第100回	2023年5月18日
第101回	2023年6月15日
第102回	2023年7月13日
第103回	2023年8月7日
第104回	2023年10月12日
第105回	2023年11月16日
第106回	2023年12月14日
第107回	2024年1月18日
第108回	2024年2月8日

②新学期での加入促進活動・給付状況

CO・OP 学生総合共済の総加入者と給付状況は以下の通りとなりました。

2023年度	2022年度	2021年度
8,796名	8,746名	8,583名

(給付状況 2023年3月～2024年2月)

前年度と比較して給付件数・給付金額ともに大幅に減少している要因は、新型コロナウイルス感染症による給付が2022年度内で終了したためです。

	件数	金額
生命共済	820件(前年-59.5%)	50,950千円(前年-70.8%)

③共済企画

- ・自転車点検(東広島キャンパス・霞キャンパス)

東広島キャンパス(前期)と霞キャンパス(後期)で、自転車無料点検のイベントを開催計画しましたが、霞キャンパスは雨天により中止となりました。自転車に乗る機会が増えた学生に対して自転車での事故やけがを未然に防ぐ取り組みとして毎年実施をしています。2023年4月から広島県自転車条例が施行されたこともあり、アンケート協力者にヘルメットの格安供給も行いました。

・健康ひろば（大学祭）

11月4日の大学祭時に学生総合共済を広めることと多くの広大生に健康について考えるきっかけにしてほしいということで、健康チェックの企画を行いました。当日は462人の参加がありました。（前年は354名）

カゴメの「ベジチェック」（野菜摂取量を見える化する機器）も設置でき、楽しかったとの意見も多くいただきました

・各種広報物作成 給付ボード用POPの作成

委員会内で毎月の給付事例の学習会を実施。各委員がピックアップしてPOPを作成しました。

■ 総代・組合員の集いを対面形式で実施しました。

2024年1月16日（火）、東広島キャンパスで実施しました。理事会室よりここまでの取り組み報告を行い、組織部0Zと留学生委員会からもそれぞれ活動報告を行いました。総代・組合員から意見や質問が寄せられ、理事会でもその報告を行いました。

霞・東千田キャンパスでの実施に至りませんでしたので、次年度以降の課題とします。

【2023年度 その他の活動や取組】

① 第59回学生生活実態調査

大学生の生活や行動、意識を明らかにし、大学生活の充実に資するために毎年実施しています。（院調は2年毎）

昨年に引き続き学生生活実態調査は実施し、176名の広大生に回答いただきました。5年ぶりの実施となった院生生活実態調査は214名の院生に回答いただきました。

アンケート結果については、理事会でも報告・協議しました。

② これからの教育と研究～大学生協教員調査

全国大学生協連では、コロナ禍を経て大きく変化している授業や学生の学びの実態や課題について大学教員を対象にアンケート調査しました。全国124大学、2240人の先生方からお寄せいただき、広島大学の教員も71名の教員に回答をいただきました。大学教員からいまの学生がどう見えているか、授業のDX化・デジタル化などの状況、先生方にどのような苦労や工夫があるかが伺える興味深い結果となりましたが、その活用には至りませんでした。

【理事会運営】

理事会の運営状況（23年度第1回理事会から23年度末開催分まで）

役員の出欠状況

		理事の出欠	監事の出欠	備考
第1回	5/25（木）	出席18名、欠席7名	出席0名、欠席4名	総代会直後
第2回	6/28（水）	出席20名、欠席5名	出席2名、欠席2名	
第3回	7/26（水）	出席21名、欠席4名	出席1名、欠席3名	
第4回	8/30（水）	出席17名、欠席8名	出席2名、欠席2名	
第5回	9/27（水）	出席19名、欠席6名	出席2名、欠席2名	
第6回	10/25（水）	出席18名、欠席7名	出席2名、欠席2名	
第7回	11/26（水）	出席21名、欠席4名	出席2名、欠席2名	
第8回	12/20（水）	出席15名、欠席10名	出席3名、欠席1名	
第9回	1/31（水）	出席21名、欠席4名	出席2名、欠席2名	
第10回	2/21（水）	出席17名、欠席8名	出席1名、欠席3名	23年度末

- 理事の出席率は10回平均74.8%でした。

審議事項と審議結果

	議案名	審議結果
第1回	理事長、専務理事、常務理事の互選について	賛成多数により可決
	代表理事の選定について	賛成多数により可決
	理事会等議事録の押印代行方式の運用について	賛成多数により可決
第2回	理事長・専務理事等が不在の場合の職務代行順位について	賛成多数により可決
	理事の個別報酬の決定について	賛成多数により可決
	2023年度諸会議スケジュールについて	賛成多数により可決
	役員退職給与の支給について	賛成多数により可決
第3回	8月の営業スケジュールについて	賛成多数により可決
	正規職員の採用について	賛成多数により可決
	2023年度経営支援金の申請について	賛成多数により可決
	正規職員の採用に伴う斡旋手数料の支払いについて	賛成多数により可決
第4回	定款第6条第2項に基づく生協加入の承認について	賛成多数により可決
	塩崎専務他3名の海外出張及び、費用について	賛成多数により可決
	西2・大学会館のLED照明への切替について	賛成多数により可決
	人事について	賛成多数により可決
	正規職員の採用について	賛成多数により可決

	連合住まいシステムの採用について	賛成多数により可決
	職員への貸付について	賛成多数により可決
	定款第6条第2項に基づく生協加入の承認について	賛成多数により可決
第5回	住生活 システム変更に伴う契約書面等の変更と一部条文の追加について	賛成多数により可決
	人事について	賛成多数により可決
第6回	元職員らによる未払賞与請求訴訟への対応について	賛成多数により可決
	元職員による労働審判申立への対応について	賛成多数により可決
第7回	2024年度営業スケジュールについて	賛成多数により可決
	23年度ミールの状況と値引予測および2024年度ミールについて	賛成多数により可決
	2024年度新入生向けPCの展開について	賛成多数により可決
	元職員による労働審判への対応について	賛成多数により可決
	衛生委員会規程の制定について	賛成多数により可決
	留学生借上宿舎受付システムのリニューアルについて	賛成多数により可決
第8回	準職員時給の改定について	賛成多数により可決
	正規職員の採用について	賛成多数により可決
	日生協役員賠償責任保険の加入（継続）について	賛成多数により可決
	業務用パソコンの購入申請	賛成多数により可決
第9回	東広島地区各食堂の職員用トレイの改修について	賛成多数により可決
	北1食堂厨房のスポットエアコンの追加設置について	賛成多数により可決
	2024年度営業スケジュールについて	賛成多数により可決
	役員の懲戒について	賛成多数により可決
	ソーシャルメディアガイドライン（内規）の制定について	賛成多数により可決
	カレーライスの価格改定について	賛成多数により可決
	ストレスチェック制度実施規程の改定について	賛成多数により可決
	人事について	賛成多数により可決
	会館食堂スチームコンベクションオープンの買い替えについて	賛成多数により可決
	食堂厨房什器類の更新（買い替え）について	賛成多数により可決
第10回	2024年度予算について	賛成多数により可決
	人事について（ショップ）	賛成多数により可決
	準職員に関する規程の改定について	賛成多数により可決
	ショップ事業部在庫の処分について	賛成多数により可決
	大学会館1階（ショップ・住まい）のエアコンの更新について	賛成多数により可決
	定款第6条第2項に基づく生協加入の承認について	賛成多数により可決

協議において、毎月決算状況と決算の見通しを報告し、協議しました。

③ 大学との連携・協力について

- 7月に保健管理センター長をはじめ、職員の方々との定期懇談会を再開しました。生協からは自転車点検や健康ひろば、コロナ給付事例を報告し、それに基づいて協議を行いました。

【組合員とのつながりの強化とニーズへの対応】

学生、院生、留学生、教員、職員といった多様な組合員で大学は構成されています。これら多様な組合員のニーズへ対応すること、そのために様々な企画や情報発信、情報収集などを通じて「繋がり」を形作っていきます。特に下記を重点としました。

① ひと言カード投函実績

1年間の投函実績は以下の通りで、前年と同数でした。店舗により偏りがあります。次年度も引き続き組合員の声を多く拾う取り組みをします。

2023 ひと言カード数一覧表

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計	前年度	差異
西2食堂	3	1	3	5	0	4	0	1	3	6	0	2	28	32	▲ 4
会館食堂	2	2	9	21	10	10	14	9	8	7	11	14	117	86	31
北1食堂	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	6	2	12	40	▲ 28
北1レストラン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北2食堂	3	0	0	10	8	1	0	0	7	0	9	0	38	26	12
北2BBB	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	▲ 3
東食堂	0	0	0	0	2	2	0	0	2	0	0	0	6	4	2
西2コープショップ	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	3	2	1
会館コープショップ	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	3	0	3
北1コープショップ	1	0	1	2	0	0	0	0	1	1	0	0	6	10	▲ 4
北2コープショップ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	▲ 1
霞ヴィオラダイニング	1	2	4	0	1	3	1	1	0	0	0	0	13	11	2
霞ヴィオラショップ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	▲ 1
千田バナナ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
講座サポートルーム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	▲ 1
教科書センター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住生活幹旋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住生活管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	▲ 6
生協全般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	▲ 3
食堂部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	▲ 1
合計	10	5	21	40	22	20	15	13	23	14	26	18	227	227	0

【生協職員育成と研修やまなびの充実化】

- 23年度方針をもとに取り組むには、全職員が方向性を一致させ、そして気持ちよく働き続けることができる環境構築が重要と考え、下記を位置づけます。
 - 正規職員について、現在中四国地区で検討している「職員育成計画 2030Goals」に参加し、人材面からも強い組織づくりを目指します。
 - 過去開催していた、新入嘱託・準職員研修を再開します。働いていただくにあたり、大学生協のことや、大学内で事業を行う意味、現状認識などして望んでいただくことが改めて重要と考えました。
 - 全職員を対象に、定期的かつ様々なまなびの機会を設けます。

- 正規職員全体会をこれまでより頻度をあげて実施しました。

開催内容も工夫して、各職員からの活動報告を盛り込み全体で共有することにしました。

2023年7月1日(土)	2023年8月19日(土)	2023年11月11日(土)	2024年1月20日(土)
23 新学期活動報告	共済給付事例学習会	活動報告(英語講座)	活動報告(理事会室)
活動報告(北地区SHOP)	MS本社訪問報告	活動報告(北地区食堂)	生協アカウント学習会
活動報告(ヴィオラD)	活動報告(講座SR)	2024年度に向けての提起	24 新学期対応報告
社会保険適用拡大勉強会	活動報告(アパート管理)	グループ討議	その他報告事項
その他報告事項	総代会活動方針と具体化	その他報告事項	

- 新入嘱託・準職員研修の再開には至りませんでした。

- 正規職員全体会では、少しずつ学習会を実施していますが、回数の増加や全職員への拡大には至っておりません。

【連帯活動について】

- ① 広大生協と中四事業連合が設立支援した福山市立大学生協の運営支援をひきつづき行っています。
専務理事は広大生協専務理事が兼任しています。
- ② 2022年11月から香川大生協への業務支援として、正規職員を1名出向させ、人的支援を行っています。
- ③ 7大学(旧帝大)大学生協専務理事会議のメンバーに加わり、ひき続き8大学間で情報交換を行っています。
- ④ 広島県生活協同組合連合会の理事として、県内の生活協同組合間でも情報交流等を行っています。

大学生協学業継続奨学制度（たすけあい奨学制度）のご報告

2023年度は、全国139大学 347名の学生に3,452万円の奨学金を給付しました

大学生協では、扶養者を亡くした学生の学業継続をみんなで応援する
大学生協学業継続奨学制度（愛称:たすけあい奨学制度）に取り組んでいます

■2023年度における状況■

*本ページ表記の年度は、たすけあい奨学制度運営者である大学生協奨学財団の事業年度(毎年10月～翌年9月末)です

	組合員の皆様等 からの寄付(円)	賛助会費(円)	寄付・賛助会費 合計金額(円)	給付人数(名)	給付金額(円)
本学	231,342	150,000	381,342	5	500,000

本学では6名審査を行い、5名が奨学金の給付を受けました

※審査・給付の人数は、2023年度(2022年10月～2023年9月)の期間における集計値です

1992年度の勉学援助制度開始以降、本学では合計74名が給付を受けました

新型コロナ禍特別対応(審査基準の緩和)を終了し、審査基準の改定をしました

当制度では審査で40ポイント以上の方に奨学金を給付しています。新型コロナ禍特別対応では、応募された全員に20ポイントを付与しました。この措置の終了で審査に対する給付率が下がらないように審査基準の全体的な見直しを行い想定給付率8割を維持できるように設計しました。この対応により、審査に対する奨学金給付率は76.9%と、昨年度よりは減少しましたが概ね目標の水準を維持できました。

寄付・賛助会費について、多くの生協からご協力いただいています

2023年度は、全国で約10,815万円のご寄付、2,330万円の賛助会費を賜りました。

寄付に関しては、113生協にご協力いただき、特に卒業生への寄付呼びかけや募金箱による寄付呼びかけについて、大変ご尽力をいただいております。また、賛助会員においては新たに10生協が、さらに大学として初めて金城学院大学が賛助会員にご加入くださいました。

本学では、学生をはじめとする皆様より、231,342円の寄付等のご協力を賜りました

23年10月より、個人賛助会員の一口金額を2,000円から500円に減額し、

より気軽に協力できるようになっています。

[こちらから⇒](#)



いつでも個人賛助会員の加入、寄付を受け付けています。

奨学金給付を受けた学生からのメッセージ

私は父が亡くなって、このような状況になるまで、たすけあい奨学金のことを知らずにいました。この奨学制度を支えている方々に感謝いたします。温かいお心遣いで支援して下さる多くの方がいると、気づくことができました。

この度はご支援をいただきまして、ありがとうございます。大学生の弟もおおり、母の収入だけでは学生生活に必要な学費や生活費を捻出するのが困難な状況にあるため、とても助かります。

大学生協学業継続奨学制度（たすけあい奨学制度）とは

◇たすけあい奨学制度とは、扶養者を亡くして経済的に困窮する学生へ奨学金10万円*(返還不要)を贈り、学業継続を応援する制度です。

*24年1月財団受付分より給付額が12万円になりました。

◇この奨学制度の財源は、寄付や賛助会費によって支えられています。

当生協は賛助会員に加入し、制度普及と財政安定のため寄付活動に取り組んでいます。

◇応募対象者は、本学に在籍中かつ1年以内に扶養者を亡くした学生全員です。

当生協組合員以外の学生も応募可能です。



検索

たすけあい奨学制度

2023年度 事業報告書

2023年3月1日～2024年2月29日

広島県東広島市鏡山一丁目7番1号
広島大学消費生活協同組合
理事長 細野 賢治

I 組合の事業活動の概況に関する事項

1 事業年度の末日における重要な事業活動の内容

事業種目		主な事業品目等
供給及び 利用事業	物品供給	書籍、文具、教育機器、衣料品、電気製品、家具、その他組合員の日常生活に必要な物資を供給する事業。
	サービス提供	国内・海外旅行等の旅行業務を取り扱う事業。アパート・下宿の斡旋および管理する事業。その他日常生活に必要なサービスを提供する事業。
	サービス提供	組合員に食事を提供する事業。
その他		組合員のための学生総合共済の業務受託事業。

2 事業の経過及びその成果並びに対処すべき重要な課題

事業の経過及びその成果並びに対処すべき重要な課題については、別途活動報告と決算報告の中で述べていますので、そちらを参照ください。

(1) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

単位：円

項目	2020年度	2021年度	2022年度	本年度
組合員数	17,309	16,780	17,040	18,858
出資金額	230,205,000	241,025,000	254,891,000	267,145,000
供給高	2,172,266,597	2,469,965,871	2,565,195,737	2,788,890,553
共済収入	16,162,221	15,459,155	17,125,393	18,278,742
受取手数料	165,557,194	143,294,929	186,624,106	172,203,041
経常剰余金	△ 105,647,261	△ 13,278,915	△ 19,153,636	20,505,940
資産	1,099,858,061	1,004,519,930	1,575,590,537	1,097,096,009
純資産	35,880,221	40,187,535	188,083,375	219,940,226

(2) 供給事業の状況表**1) 部門別供給高の状況**

単位：千円

項目	2020年度	2021年度	2022年度	本年度
購買部門	959,127	1,051,601	992,364	961,082
書籍部門	400,697	416,583	378,147	348,345
旅行・サービス部門	201,840	245,430	339,052	497,947
食堂部門	610,074	755,789	855,032	981,719
合計	2,171,738	2,469,403	2,564,595	2,789,093

2) 供給高の事業所別内訳

単位：千円

店 舗 名	2020年度	2021年度	2022年度	本年度
西2コープショップ	222,749	288,869	235,797	363,066
会館コープショップ	4,220	7,851	22,721	32,845
北2コープショップ	6,976	16,932	28,745	34,473
北1コープショップ	332,282	431,425	444,486	445,456
講座サポートルーム	86,812	90,011	89,654	90,971
霞コープショップ	392,708	431,648	424,801	470,332
千田コープショップ	18,535	35,956	38,080	87,218
ショップ本部	58,364	42,109	49,588	-
新入生センター	359,397	288,891	304,982	289,092
教科書センター	82,286	87,926	80,995	63,065
西2食堂	46,475	57,495	94,007	120,293
会館食堂	136,545	189,545	211,368	228,261
北2食堂	28,064	37,361	39,290	40,902
北1食堂	205,824	242,511	253,381	265,221
東食堂	90,648	92,046	90,151	82,041
霞食堂	80,871	105,391	124,117	141,952
北1レストラン	19,510	24,001	24,127	18,274
北2BBB	-	-	9,155	16,046
合 計	2,172,266	2,469,968	2,565,445	2,789,508

(注) 1. 部門合計には現金過不足等を算入していません。そのために店舗合計との間に差異が生じています。

(注) 2. 北2BBBは、2022年5月より供給を開始しました。

(注) 3. 2023年度より、ショップ本部は西2コープショップに吸収されました。

(3) 受託共済事業状況表

1) 加入者数の状況

単位:人(件)

共済事業の種類	元受団体名	加入者数(契約件数)		
		本年度	前年度	前年比
学生総合共済 (生命共済)	コープ共済連	8,796	8,746	0.6%
学生総合共済 (火災共済)		94	192	-51.0%
合 計		8,890	8,938	-0.5%

(注) 生命共済、火災共済とも短期契約(1年間)です。

(注) コープ共済連は日本コープ共済生活協同組合連合会の略称です。

2) 元受団体共済掛金及び共済金支払の状況

単位:千円

共済事業の種類	元受団体名	元受団体共済掛金			共済金支払件数			共済金支払金額		
		本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比
学生総合共済 (生命共済)	コープ共済連	124,230	122,373	1.5%	820	2,024	-59.5%	50,950	174,388	-70.8%
学生総合共済 (火災共済)		186	378	-50.8%	0	3	-100.0%	0	897	-100.0%
合 計		124,416	122,751	1.4%	820	2,027	-59.5%	50,950	175,285	-70.9%

3 増資および資金の借入その他の資金調達状況

該当する事項はありません。

(注) 設備投資等に充当するための増資や借入等の資金調達を記載する項目ですが、2022年度中に該当する事項はありませんでした。

4 組合が所有する施設の建設または改修その他の設備投資状況

設備投資概況表

施設・設備名	店舗・部署	取得価格 (千円)	摘要
ガス式ブースター給湯設備工事一式	千田プナナショップ	2,557	建物及び附属設備
F006~008合板ダイノックス貼替一式	千田プナナショップ	1,070	建物及び附属設備
厨房電気設備工事一式	千田プナナショップ	510	建物及び附属設備
冷蔵ケース 下部機械室	千田プナナショップ	1,848	器具・備品
窓際カウンター4台	千田プナナショップ	1,248	器具・備品
縦型冷凍庫2台 GRD-186FMD	千田プナナショップ	1,081	器具・備品
固定パーテーション コの字一式	千田プナナショップ	1,060	器具・備品
製氷機 FIC-A240HV2S	千田プナナショップ	994	器具・備品
IHコンロ	千田プナナショップ	948	器具・備品
多段式オープンショーケース	千田プナナショップ	712	器具・備品
下全膳ダストテーブル	千田プナナショップ	697	器具・備品
卓上コールドケース	千田プナナショップ	678	器具・備品
看板工事一式	千田プナナショップ	670	器具・備品
コールドテーブル冷凍庫2台	千田プナナショップ	482	器具・備品
電気式食器消毒保管庫	千田プナナショップ	462	器具・備品
パーテーション分割ダイノックス無し	千田プナナショップ	455	器具・備品
ドレッシングテーブル2台	千田プナナショップ	455	器具・備品
立体炊飯器	千田プナナショップ	423	器具・備品
コールドテーブル冷凍庫	千田プナナショップ	418	器具・備品
可動パーテーション	千田プナナショップ	410	器具・備品
パーテーション	千田プナナショップ	382	器具・備品
麺水切機	千田プナナショップ	339	器具・備品
コールドテーブル冷蔵庫	千田プナナショップ	334	器具・備品
ウォータークーラー	千田プナナショップ	329	器具・備品
パーテーション分割 (4090×50×1160)	千田プナナショップ	314	器具・備品
カウンター	千田プナナショップ	276	器具・備品
ガス給湯器32号	千田プナナショップ	260	器具・備品
ソイルドテーブル	千田プナナショップ	213	器具・備品
パーテーション分割 (2403×60×1290)	千田プナナショップ	203	器具・備品
コールドテーブル冷蔵庫	千田プナナショップ	201	器具・備品
ティルティングパン	北1 食堂	625	器具・備品
業務用冷蔵庫HR-150NA-ML	北2 食堂	396	器具・備品
発酵器設置工事	北2 ベーカリー	829	器具・備品
パッケージエアコン取付工事	北2 ベーカリー	470	器具・備品
食器返却コンベアー入替工事	東食堂	3,102	器具・備品

自動水切機	西2食堂	382	器具・備品
IHコンロ卓上タイプ2台	会館食堂	592	器具・備品
IHローレンジ	会館食堂	495	器具・備品
麺湯切り機	会館食堂	355	器具・備品
ダイキンルームエアコン	会館食堂	310	器具・備品

5 他の法人との業務上の提携

他の法人との業務提携

業務提携先	所在地	提携内容
大学生協中国四国事業連合	愛媛県松山市道後樋又3-24	業務委託
福山市立大学生協同組合	広島県福山市港町2丁目19-19番1	業務委託
全国大学生協同組合連合会	東京都杉並区和田3-30-22	業務委託
日本コープ共済生活協同組合連合会	東京都渋谷区千駄ヶ谷4-1-13	共済代理店業務委託

6 他の会社を子法人等および関連法人等とすることとなる場合における当該他の会社の株式または持分の取得

該当する事項はありません。

7 事業の全部又は一部の譲渡又は譲受を受け、合併（存続組合）その他の組織の再編成

該当する事項はありません。

8 教育事業等の状況

単位：千円

項 目		金 額
当期に繰り越された教育事業等繰越金		—
教育事業等の使途		
科 目	内 容	金 額
教育文化費	新入生等へのパンフ送料・備品	2,437
〃	生協・共済等加入案内、Beacon	1,034
〃	組織部OZ 合宿・セミナー	725
〃	留学生委員会 MUSLIM GUIDBOOK、留学生向けDVD等	160
〃	千田ショッピングリニューアルオープンセレモニー	133
〃	組織部OZ Get-together、Net-together	131
〃	組織部OZ 受験生ホテル相談、平和企画他	32
〃	生協企画 稲刈り体験、共済交通安全企画	13
〃	その他（イベント告知ポスター、消費者トラブル防止ハンドブック等）	22
調査研究費	英語講座シドニープログラム同行費用（計6回分）	560
〃	学生生活実態調査費用	493
〃	刊行物・書籍・新聞等の購入費	214
〃	業務調査費用（住生活事業部・新学期事業等）	212
〃	免許試験・免許更新費用（宅建士・食品衛生責任者等）	179
〃	フードサービス関連調査	101
〃	生協・共済未加入者用申込用紙	40
合 計		6,486

II 組合の運営組織の状況に関する事項

1 前事業年度における総代会の開催状況

総代会開催日	2023年5月25日（木）午後6時34分より午後8時08分	
総代会日現在総代数	114名	
出席総代組合員数	本人	25名
	代理人（委任）	0名
	書面	64名
	計	89名
(重要な議事、議決事項および議決状況)		
第1号議案	2022年度事業報告書・決算関係書類等承認の件	承認可決
第2号議案	2023年度活動方針及び予算決定の件	承認可決
第3号議案	監事監査規則制定承認の件	承認可決
第4号議案	(株)ユニコープ総合リビングへの出資決定の件	承認可決
第5号議案	役員退職給与支給決定の件	
第6号議案	役員選出の件 理事25名、監事4名が選出された	全員信任
第7号議案	役員報酬決定の件	承認可決

(注) 総代選挙は、総代選挙規約に基づいて行なわれ、172人の定数に対して114人が立候補し、選挙の結果、2023年5月9日に当選人が公告されました。

2 組合員に関する事項

(1) 組合員出資金等増減表

単位：円

区 分	人 員	口 数	組合員出資金総額	一人当組合員出資金額
期首現在	18,600	271,915	271,915,000	14,619
当期増加分（学生院生）	3,699	61,467	61,467,000	16,617
当期増加分（教職員その他）	205	2,938	2,938,000	14,332
当期増加分（法定脱退）	1,028	13,020	13,020,000	12,665
当期減少分（学生院生）	3,728	50,006	50,006,000	13,414
当期減少分（教職員その他）	148	2,026	2,026,000	13,689
当期減少分（法定脱退）	798	7,370	7,370,000	9,236
期末現在	18,858	289,938	289,938,000	15,375
期末現在の法定脱退分	1,909	22,812	22,812,000	11,950
期末現在（法定脱退除く）	16,949	267,126	267,126,000	15,761

注）貸借対照表上の出資金の金額と上記組合員出資金総額に19千円の差異があります。

(2) 地区別組合員概況表

単位：円

区 分	人 員	口 数	組合員出資金総額	一人当組合員出資金額
東広島地区 学生・院生等	10,417	168,253	168,253,000	16,152
教職員	1,748	22,197	22,197,000	12,699
霞地区 学生・院生等	2,431	41,339	41,339,000	17,005
教職員	1,115	14,924	14,924,000	13,385
東千田地区 学生・院生等	890	15,647	15,647,000	17,581
教職員	76	991	991,000	13,039
その他（承認組合員・生協職員・霞インターン生・放送大学学生等）	272	3,775	3,775,000	13,879
合計	16,949	267,126	267,126,000	15,761

3 役員に関する事項

(1) 役員一覧表

役名	氏名	担当	就任年月	略歴等
理事長（代表理事）	細野 賢治	住生活事業部長	09年5月就任	09年5月理事就任、10年5月より常務理事、15年5月より理事長 統合生命科学研究科教員 中四ブロック運営委員、同教職員委員会委員
専務理事（代表理事）	塩崎 昌哉		15年5月就任	15年5月より常務理事、20年5月より専務理事 生協職員 中四事業連合理事、同ブロック運営委員、広島県生協連理事、株式会社フェニックス・プロダクツ代表取締役
常務理事	赤井 清晃	教職員・院生組織委員会 委員長	03年5月就任	05年5月より常務理事 人間社会科学研究科 教員
〃	石田 未来		21年5月就任	22年5月より常務理事 教育学部学生
〃	浜田 裕大	理事会室長、食堂部長、 管理部長	22年5月就任	23年5月より常務理事 理学部学生
〃	長命 洋佑		21年5月就任	23年5月より常務理事 統合生命科学研究科 教員
〃	内野 隆二	10年5月就任	11年2月より常務理事 生協職員	
理事	浦川 将	シヨップ部長	18年5月就任	医系科学研究科教員
〃	大住 心桜		21年5月就任	経済学部学生
〃	小迫 理子		20年6月就任	人間社会科学研究科支援室職員
〃	小林 勇喜		16年5月就任	統合生命科学研究科教員
〃	林 抄織		20年6月就任	財務・総務室職員 人事部福利厚生グループ リーダー
〃	宮永 文雄		16年5月就任	人間社会科学研究科教員
〃	中野 小太郎		23年5月就任	総合科学部学生
〃	猪田 琉颯		23年5月就任	教育学部学生
〃	亀井 恭祐		23年5月就任	人間社会科学研究科院生
〃	松本 優香		21年5月就任	教育学部学生
〃	韓 文娟		23年5月就任	総合科学部学生
〃	東 和花		22年5月就任	総合科学部学生
〃	藤川 結		22年5月就任	総合科学部学生
〃	高橋 敬司		21年5月就任	生協職員
〃	前田 暖斗		22年5月就任	情報科学部学生
〃	和田 幹		22年5月就任	人間社会科学研究科院生
〃	西川 友梨		23年6月就任	生物生産学部学生
〃	徳島 志保		20年5月就任	統合生命科学研究科院生
監事（特定監事）	金 宰煜		21年5月就任	特定監事 人間社会科学研究科教員 16年5 月より理事
監事	小畑 修司		21年5月就任	教育室職員 学生生活支援グループリーダー
〃	上田 脩真	23年5月就任	工学部学生	
〃	瀬島 麻琴	22年5月就任	理学部学生 23年5月より監事	

(2) 役員賠償責任保険契約

当生協が2022年11月の理事会決議にて加入した役員賠償責任保険契約の内容の概要は以下のとおり。

①保険名称：日本生協連の生協役員賠償責任保険（会社役員賠償責任保険）

②保険契約者：日本生活協同組合連合会

③保険期間：2023年4月1日～2024年4月1日

④被保険者の範囲

当生協のすべての理事および監事

⑤保険契約の内容の概要

被保険者が役員としての業務につき行った行為（不作為を含む。）に起因して損害賠償請求がなされたことにより、被保険者が被る損害賠償金や争訟費用等を補償するもの。ただし、贈収賄などの犯罪行為や意図的に違法行為を行った役員自身の損害等は補償対象外とすることにより、役員等の職務の執行の適正性が損なわれないようにするための措置を講じている。保険料は全額当生協が負担する。

4 職員数およびその増減その他の職員の状況

職員状況表

区 分		前期末数	当期末数	平均年齢、 平均勤続年数
正規職員		32名	28名	43.1歳 10.9年
定時職員	時 間 数 (総 数)	315,819時間 (530名)	338,700時間 (640名)	
	正規換算数	157.9名	169.3名	

(注1) 定時職員の総数は年度末時点での嘱託、準職員の在籍者数です。

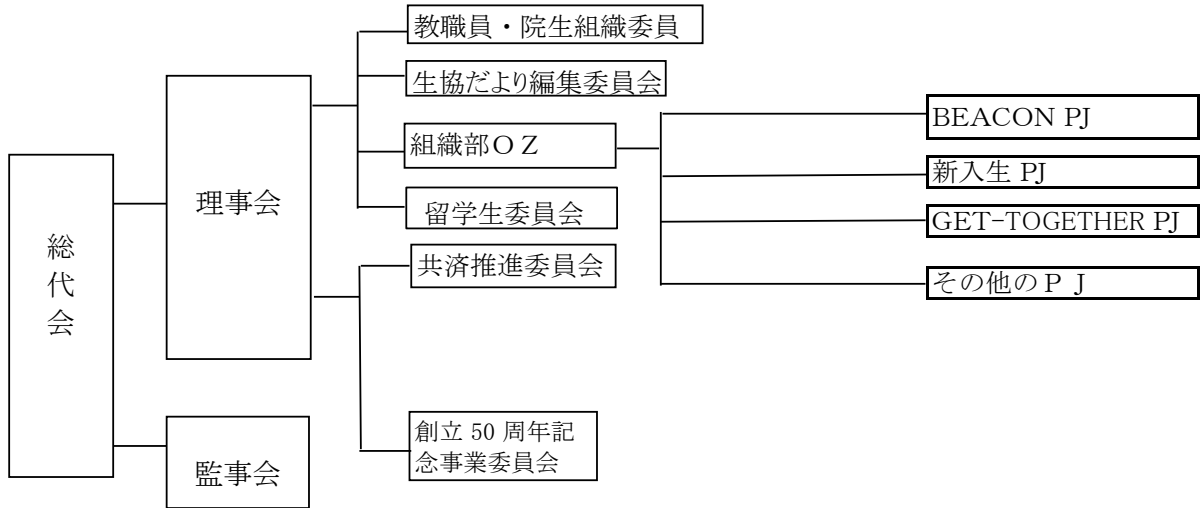
(注2) 定時職員の正規換算数は、年間2000時間をもって1名として換算しています。

(注3) 上表には出向受入者3名を含んでいます。

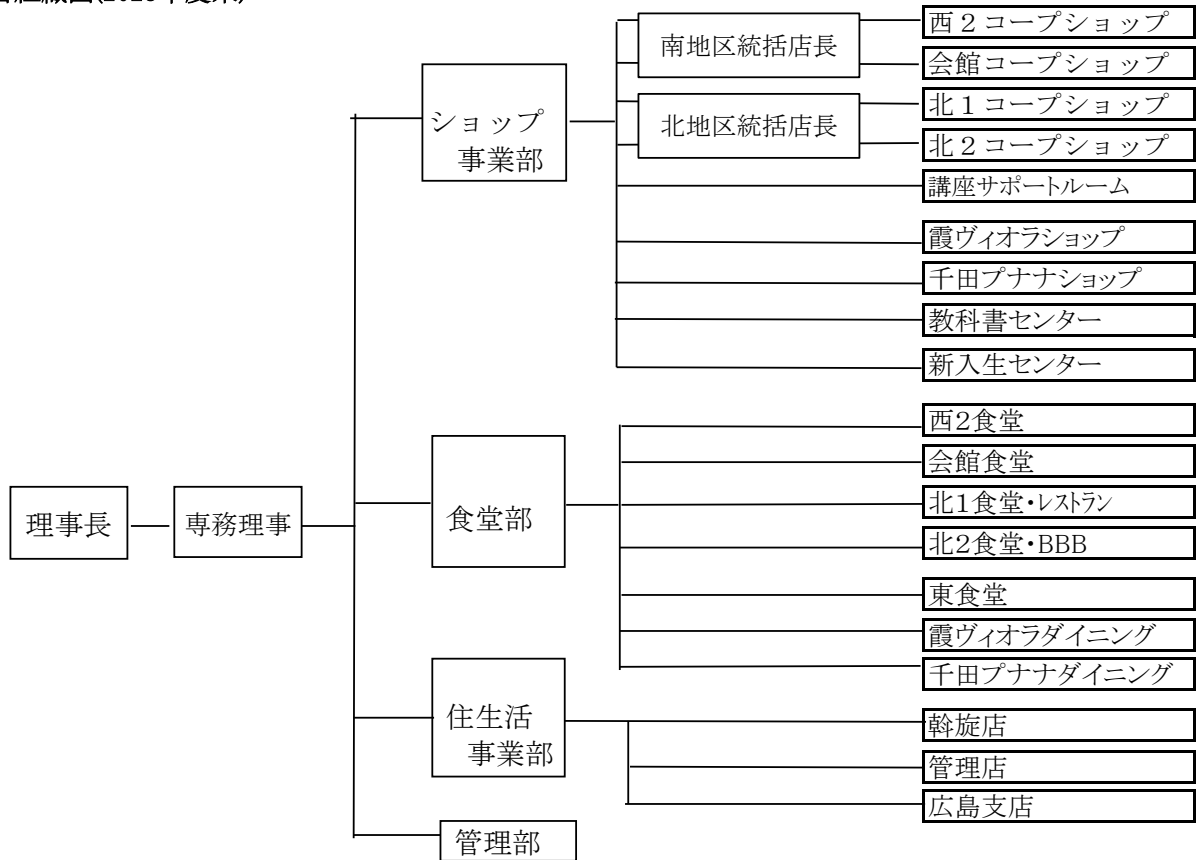
(注4) 勤続年数は最初の生協採用日より起算しています。

5 業務の運営の組織に関する事項

(1) 運営組織図(2023年度末)



(2) 経営組織図(2023年度末)



(子会社等)

株式会社フェニックス・プロダクツ

6 施設の設置状況に関する事項

施設一覧表

施設名	所在地	建物	摘要
		店舗(ホール)面積	
1、事務所	東広島市鏡山1丁目7-1	150 m ²	広島大学より使用許可
2、店舗			
西2コープショップ	東広島市鏡山1丁目7-1	367 m ²	広島大学より使用許可
西2食堂	〃	449 m ²	同上
会館コープショップ	東広島市鏡山1丁目4-5	130 m ²	同上
アパート幹旋店	〃	15 m ²	同上
アパート管理店	〃	70 m ²	同上
会館食堂	〃	406 m ²	同上
北1コープショップ	東広島市鏡山1丁目2-2	480 m ²	同上
北1食堂	〃	283 m ²	同上
北1レストラン	〃	129 m ²	同上
北2コープショップ	東広島市鏡山1丁目1-2	105 m ²	同上
北2食堂	〃	311 m ²	同上
北2BBB	〃	53 m ²	同上
北2コピー室	〃	11 m ²	同上
講座サポートルーム	東広島市鏡山1丁目4-1	91 m ²	同上
講座サポートルーム 面接ルーム (旧ショップ本部)	〃	58 m ²	同上
旧外販店	〃	23 m ²	同上
東食堂	〃	437 m ²	同上
教科書センター	東広島市鏡山1丁目7-1	122 m ²	同上
霞ヴィオラショップ	広島市南区霞1丁目2-3	263 m ²	広島大学より使用許可
霞ヴィオラダイニング	〃	447 m ²	同上
千田バナナショップ	広島市中区東千田町1丁目1-89	137 m ²	同上
千田バナナダイニング	〃	423 m ²	同上
3、倉庫	東広島市西条町田口乙法原603-94他	464 m ²	借用

7 子法人等および関連法人等の状況に関する事項

(1) 子法人等および関連法人等の概要

区 分		子法人等
会社名		(株) フェニックス・プロダクツ
代表者名		塩崎 昌哉
設立年月日		平成24年10月1日
事業内容		広島大学オリジナルグッズ商品の企画、 製造、卸、小売事業
資本金	資本金	500万円
	生協の出資額	450万円
株式（出資） の状況	発行済株式（出資）の総数	100株
	生協の持株（出資）数	90株
	生協の持株（出資）比率（%）	90%
決算月日		7月31日
主たる事業所（事務所）の所在地		広島県東広島市鏡山1-2-2
株主（出資者）名		広島大学消費生活協同組合90% (株) ジェイコーポレーション5% 有限会社サンクスリソース5%
当生協の関係役員 (当組合の関係役員は全て非常勤で無給です)		代表取締役（非常勤）塩崎昌哉 取締役（非常勤）内野隆二

(2) 子法人等および関連法人等の決算概況

(単位：円)

資産・負債・純資産の状況	
区分	子法人等
会社名	(株) フェニックス・プロダクツ
科目/決算期	2023年7月期
流動資産	3,341,874
固定資産	-
繰延資産	317,881
資産合計	3,659,755
流動負債	71,000
固定負債	-
負債合計	71,000
資本金	5,000,000
剰余金	△ 1,411,245
評価・換算差額等	-
純資産合計	3,588,755
負債及び純資産合計	3,659,755
損益の状況	
科目/決算期	2022年8月1日～ 2023年7月31日
売上高	-
売上総利益	-
営業利益	△ 66,880
経常利益	△ 66,852
当期純利益	△ 77,216
株主資本等変動計算書	
株主資本 当期首残高	3,665,971
(純資産合計) 当期変動額	△ 77,216
当期末残高	3,588,755

8 事業連合に関する事項

(1) 事業連合の概要

連 合 会 名	生活協同組合連合会大学生生活協同組合中国四国事業連合	
所 在 地	愛媛県松山市道後樋又3-24 大学生協会館2F	
設 立 年 月 日	1990年11月10日	
事 業 内 容	1、会員の組合員の生活に必要な物資を購入し、これに加工し又は生産して 会員に供給する事業 2、会員の組合員の生活に有用な協同施設を設置し、組合員に利用させる事業 3、会員の組合員のための旅行業法に基づく旅行業に関する事業 4、会員の組合員の生活の改善及び文化の向上を図る事業 5、会員の利用に供する計算、運輸、サービスに関する事業 6、会員の事業の指導、連絡並びに調整に関する事業 7、会員の事業に必要な調査研究及び一般情報を提供する事業 8、会員の組合員及び従業員並びに本会の従業員の組合事業に関する知識の 向上を図る事業 9、前各号の事業に附帯する事業	
設 立 の 理 由	協同互助の精神に基づき、全国大学生生活協同組合と提携して、 民主的運営により大学生生活協同組合の協同の事業を推進し、 会員の事業の発展をはかり、もって会員の組合員の生活の文化的 経済的改善向上をはかることを目的として設立されました。	
出資金及び総口数	出資金 460,750千円	総口数 46,075口
決 算 月 日	2024年2月29日	
出 資 生 協	香川大学生生活協同組合 四国学院生活協同組合 高知大学生生活協同組合 松山大学生生活協同組合 愛媛大学生生活協同組合 広島大学消費生活協同組合 広島修道大学生生活協同組合 徳島大学生生活協同組合 下関市立大学生生活協同組合 鳥取大学生生活協同組合 岡山大学生生活協同組合 山口大学生生活協同組合 島根大学生生活協同組合 梅光学院大学生生活協同組合 水産大学校生活協同組合 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学生生活協同組合 高知県公立大学生生活協同組合 就実生活協同組合 福山市立大学生生活協同組合 山口県立大学生生活協同組合 全国大学生生活協同組合連合会	出資口数 1342口 出資口数 193口 出資口数 1980口 出資口数 2413口 出資口数 3222口 出資口数 5429口 出資口数 1216口 出資口数 2598口 出資口数 596口 出資口数 1959口 出資口数 2209口 出資口数 1427口 出資口数 976口 出資口数 97口 出資口数 192口 出資口数 10口 出資口数 195口 出資口数 10口 出資口数 10口 出資口数 1口 出資口数 20000口
当生協の関係役員	理事 塩崎 昌哉	非常勤 有給

(2) 事業連合の決算概況

(単位：千円)

資産・負債・純資産の状況				
法人名		生活協同組合連合会大学生生活協同組合中国四国事業連合		
科目 \ 決算期		2024年2月29日(第34期)		
資産の部	流動資産	1,644,276		
	固定資産	297,956		
	資産合計	1,942,232		
負債の部	流動負債	1,265,202		
	固定負債	177,222		
	負債合計	1,442,424		
純資産の部	資本金	460,750		
	剰余金	39,058		
	評価・換算差額等	—		
	純資産合計	499,808		
負債及び純資産合計		1,942,232		

(注) 上記の貸借対照表は、当事業報告書作成時点では、中国四国事業連合は総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類に基づいて記載しています。

(3) 事業連合の損益概況 (決算期：2024年2月29日)

(単位：千円)

損益の状況				
科目 \ 決算期		2023年3月1日～2024年2月29日		
供給高		9,824,693		
供給剰余金		7,821		
事業剰余金		52,740		
経常剰余金		43,396		
当期剰余金		42,645		
当期末処分剰余金		39,058		

(注) 上記の損益計算書は、当事業報告書作成時点では、中国四国事業連合は総会の議決を経ていませんので確定していませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類にもとづいて記載しています。

(4) 事業連合との取引等の状況

(単位:千円)

区 分	経常収益		経常費用		その他取引		
	供給高	その他	仕入高	事業連合 委託費	収益	費用	その他
大学生協中国四国事業連合		-	1,847,176,144	110,894,300	-	-	-
対取引高率 (%)			80.9%				

9 その他組合の運営組織の状況に関する重要な事項

該当する事項はありません。

III その他組合の状況に関する重要な事項

該当する事項はありません。

2023年度事業報告書の附属明細書

2023年3月1日から2024年2月29日まで

広島県東広島市鏡山一丁目7番1号

広島大学消費生活協同組合

理事長 細野 賢治

1 役員報酬等の状況

(1) 役員報酬明細

単位：千円

区分	定款上の定員（人）	支払人員（人）	報酬等支払額	摘要
理事	20～30人	7人	15,911	報酬の限度額：16,000千円
監事	4～6人	0人	0	報酬の限度額：0円
合計	24～36人	7人	15,911	

2 役員その他の法人等における兼職の状況

区分	常勤・非常勤の別	代表権の有無	氏名	兼務先名	兼務先での役職名
理事	常勤	有	塩崎 昌哉	大学生協中国四国事業連合	理事
〃	〃	〃	〃	広島県生活協同組合連合会	理事
〃	〃	〃	〃	福山市立大学生生活協同組合	専務理事
〃	〃	〃	〃	(株) フェニックス・プロダクツ	代表取締役
〃	〃	無	内野 隆二	(株) フェニックス・プロダクツ	取締役

3 組合と役員との間の利益が相反する取引の明細

該当する事項はありません。

4 事業連合に関する事項

(1) 事業連合に対する債権・債務明細表

① 債権明細表

単位：千円

区 分	短 期 債 権			長 期 債 権		
	期首残高	期末残高	当期増減額	期首残高	期末残高	当期増減額
大学生協中国四国事業連合	1,838	755	△ 1,083	—	—	—

② 債務明細表

単位：千円

区 分	短 期 債 務			長 期 債 務		
	期首残高	期末残高	当期増減額	期首残高	期末残高	当期増減額
大学生協中国四国事業連合	191,840	124,824	△ 67,016	—	—	—

5 その他の事業報告書の内容を補足する重要な事項

該当する事項はありません。

2023年度決算関係書類

広島大学消費生活協同組合

1 貸借対照表

貸 借 対 照 表

2024年2月29日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	924,848,012	流動負債	797,542,333
現金預金	594,429,801	買掛金	155,225,509
供給未収金	112,477,381	未払金	9,527,331
商品及び原材料	141,721,483	未払法人税等	856,500
貯蔵品	5,151,380	未払消費税等	20,469,100
前渡金	20,079,423	未払費用	9,896,735
立替金	5,089,761	前受金	516,554,843
短期貸付金	240,000	預り金	60,814,344
未収金	47,258,783	賞与引当金	9,456,933
貸倒引当金	▲1,600,000	ポイント引当金	14,741,038
		固定負債	79,613,450
		退職給付引当金	75,390,657
固定資産	172,247,997	役員退職給与引当金	4,222,793
1. 有形固定資産	76,035,833	負債合計	877,155,783
建物及び附属設備	82,820,986		
同減価償却累計額	▲ 49,633,954		
建築物	260,000		
同減価償却累計額	▲ 123,391		
車両運搬具	17,536,281		
同減価償却累計額	▲ 17,536,264		
器具備品	257,189,095		
同減価償却累計額	▲ 214,476,920		
2. 無形固定資産	5,305,973	(純 資 産 の 部)	
ソフトウェア	1,218,484	組合員資本	219,940,226
電話加入権	4,087,489	出資金	267,145,000
3. その他の固定資産	90,906,191	損失金	47,204,774
関係団体等出資金	67,623,000	当期末処理損失金	47,204,774
子会社等株式	4,500,000	(内当期剰余金)	(19,602,851)
差入保証金	10,722,360	純 資 産 合 計	219,940,226
長期前払費用	1,733,667		
施設負担金	6,327,164		
資産合計	1,097,096,009	負債・純資産合計	1,097,096,009

2 損益計算書

損益計算書

自2023年 3月 1日

至2024年 2月29日

広島大学消費生活協同組合

(単位：円)

科目	金額	
供給事業		
総供給高	2,788,890,553	
供給値引	32,687,696	2,756,202,857
供給原価		
期首商品棚卸高	171,847,528	
仕入高	1,893,111,228	
期末商品棚卸高	141,721,483	1,923,237,273
供給剰余金		832,965,584
その他事業収入計		
共済受託手数料収入	18,278,742	
供給事業手数料収入	1,170	
不動産賃貸収入	41,232,171	
その他手数料収入	130,969,700	190,481,783
事業総剰余金		1,023,447,367
事業経費		
人件費	638,605,303	
物件費	407,086,143	1,045,691,446
事業損失金		22,244,079
事業外収益		
受取利息	10,789	
受取配当金	2,120	
雑収入	45,677,471	45,690,380
事業外費用		
雑損失	2,940,361	2,940,361
経常剰余金		20,505,940
特別損失		
固定資産除却損	46,589	46,589
税引前当期剰余金		20,459,351
法人税等		856,500
当期剰余金		19,602,851
当期首繰越損失金		66,807,625
当期未処理損失金		47,204,774

3 損失処理案

2023年度 損失処理案

広島大学消費生活協同組合

(単位：円)

項 目	金 額
I 当期未処理損失金	47,204,774
II 次期繰越損失金	47,204,774

注 記 事 項

1. 重要な会計方針等の注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

物販・サービス部門の商品は売価還元法による原価法、食堂部門の商品は最終仕入原価法による原価法を適用しています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定率法。ただし、1998年4月1日以後取得した建物、及び2016年4月1日以降に取得した建物附属設備・構築物については定額法。なお、主な耐用年数は以下のとおりです。建物附属設備 3～24年、構築物 15年、車両運搬具 2～6年、器具備品 3～20年。

②無形固定資産

定額法。なお、ソフトウェアの償却年数は5年です。

③施設負担金

定額法。償却年数は27年です。

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権について法人税法（法定繰入率適用）にもとづく繰入限度相当額を計上しています。

②賞与引当金

職員に対して支給する賞与の支出に備えるため、当年夏季賞与支給見込額のうち当期負担額を計上しています。

③退職給付引当金

退職給付会計に関する注記に記載しています。

④役員退職給与引当金

専従役員2名に対する期末時の退職給与要支給額を計上しています。

⑤ポイント引当金

組合員が期末時に所持するポイント(各組合員の所持するポイントが定額に達したときに前受金へ振替えるもの)の合計金額を計上しています。

(4) その他計算書類作成のための基本となる事項

①消費税の会計処理方法

税抜方式によっています。

②決算関係書類の作成基準

「消費生活協同組合法施行規則（平成20年3月19日厚生労働省令第38号）に準拠して作成しています。

2. 会計方針の変更

該当する事項はありません。

3. 表示方法の変更に関する注記

該当する事項はありません。

4. 貸借対照表に関する注記

(1) 担保に供している資産及び担保に係る債務

該当する事項はありません。

(2) 役員に対する金銭債権または金銭債務

該当する事項はありません。

5. 損益計算書に関する注記

(1) 事業外損益の主なものは以下のとおりです。

①雑収入	連合会経営支援金	10,000千円
	出資金整理益	6,052千円
	ICカード発行費用大学負担分	6,012千円
	全国保険制度集金事務費	3,961千円
	食堂トレイへの広告収入	3,897千円
	ポイント期限切整理益	3,591千円
	保険サービス広告料	3,458千円
	貸倒引当金戻入益	2,600千円
	ICプリペイド整理益	2,035千円
	コープ共済 広告宣伝費	1,026千円
	福山市立大生協 業務委託料	873千円
	生協ウォレット整理益	578千円
②雑損失	労働審判解決金	1,950千円
	出資金整理後返還金	678千円

(2) 法人税等の主な内訳は以下のとおりです。

①市民税	720千円
②県民税	137千円

6. 退職給付会計に関する注記

(1) 退職給付債務の計上

専従職員に支給する退職給付に備えるため、当期における退職給付債務（退職一時金制度については簡便法により期末自己都合退職給与要支給額、退職年金制度については簡便法により最近の責任準備金から期末における年金資産評価額を控除した額）をもとに計算した金額を退職給付引当金として計上しています。

(2) 採用する退職給付制度

退職一時金制度及び退職年金制度を採用しています。

(3) 退職一時金制度、退職年金制度の退職給付債務等の内容

●退職給付債務およびその内訳

- ・退職給付債務 59,782千円
- ・年金資産 53,778千円

●退職給付費用の内訳

- ・当期発生費用処理額 9,932千円

7. 税効果会計に関する注記

該当する事項はありません。

8. リースにより使用する固定資産に関する注記

リース契約により使用する固定資産の明細

リース契約により使用する固定資産は以下の通りです。(再リース契約分を除く)

(単位 千円、税込み額)

リース資産の種類	リース総額	年間リース料	未経過リース料
高速フレッツ [®] リンク (管理部)	5,631	1,126	563
サーバー (住生活管理店)	1,906	381	572

9. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

金融商品に関する取組方針

当生協では、資金運用は短期的な預金に限定し、資金運用は、安全性の高い預金によって行う方針であり、生協法第98条に基づき、投機取引は行っていません。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2024年2月29日現在における当生協の貸借対照表計上額と時価の差額があるものはありません。なお、関係会社等株式、関係団体出資金は時価を把握することが極めて困難な市場価格のない株式等です。

10. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 会社等

該当する事項はありません。

(2) 組合

該当する事項はありません。

(3) 役員およびその近親者

該当する事項はありません。

11. 重要な後発事象に関する注記

該当する事項はありません。

2023年度 決算関係書類の附属明細書

広島大学消費生活協同組合

1 組合員資本の明細

単位:円

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
組 合 員 出 資 金	254,891,000	50,172,000	37,918,000	267,145,000	
当 期 末 処 分 剩 余 金	▲ 66,807,625	19,602,851	-	▲ 47,204,774	
合 計	188,083,375	69,774,851	37,918,000	219,940,226	

2 借入金の明細

該当する事項はありません。

3 有形固定資産及び無形固定資産の明細

単位:円

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末帳簿価額	減価償却	期末取得
							累計額	原価
有 形 固 定 資 産	建物及び附属設備	33,361,742	4,137,284	46,588	4,265,406	33,187,032	49,633,954	82,820,986
	構 築 物	154,029	-	-	17,420	136,609	123,391	260,000
	車 両 運 搬 具	256,301	-	1	256,283	17	17,536,264	17,536,281
	器 具 ・ 備 品	38,419,984	23,447,370	-	19,155,179	42,712,175	214,476,920	257,189,095
	計	72,192,056	27,584,654	46,589	23,694,288	76,035,833	281,770,529	357,806,362
無 形 固 定 資 産	ソ フ ト ウ ェ ア	1,314,184	450,000	-	545,700	1,218,484		
	電 話 加 入 権	4,087,489	-	-	-	4,087,489		
	計	5,401,673	450,000	0	545,700	5,305,973		

(注) 主な増減の内容は以下の通りです。

1. 建物及び附属設備の増加は、千田バナナショップの給湯設備工事一式、壁紙貼替工事一式、厨房電気設備工事一式。
減少は、旧北2喫茶壁面クロスの除去。
2. 車両運搬器具の減少は、業務用車両1台(1999年購入)の廃棄。
3. 器具・備品の増加は、千田バナナショップ新店舗の器具備品類、北1食堂の調理器具、北2食堂の冷蔵庫、北2バーカ-の備品類、東食堂の食器回収用コンベアー、西2食堂の水切機、会館食堂の調理器具およびエアコン等。
4. ソフトウェアの増加は、UM-TKシステム(会計システム)の改修。

4 関係団体等出資金の明細

単位:円

出 資 先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
全国大学生協連合会	10,453,000	-	-	10,453,000	
(株)ユニコープ総合リビング	0	1,250,000	-	1,250,000	
広島県生協連合会	1,299,000	-	-	1,299,000	
日本コープ共済連	100,000	-	-	100,000	
広島県労働金庫	106,000	-	-	106,000	
大学生協中国四国事業連合	54,290,000	-	-	54,290,000	
協同組合広島県旅行業協会	120,000	-	-	120,000	
広島宅建株式会社	5,000	-	-	5,000	
合 計	66,373,000	1,250,000	0	67,623,000	

5 子会社等株式の明細

単位:円

出 資 先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
フェニックスプロダクツ	4,500,000	-	-	4,500,000	
合 計	4,500,000	0	0	4,500,000	

6 引当金の明細

単位:円

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備 考
貸 倒 引 当 金	4,200,000	-	2,600,000	1,600,000	
賞 与 引 当 金	9,532,062	9,456,933	9,532,062	9,456,933	目的使用
退 職 給 付 引 当 金	72,168,693	15,009,668	11,787,704	75,390,657	目的使用
役 員 退 職 給 与 引 当 金	3,707,533	515,260	-	4,222,793	
ポ イ ン ト 引 当 金	4,901,102	21,010,050	11,170,114	14,741,038	目的使用
合 計	94,509,390	45,991,911	35,089,880	105,411,421	

7 事業経費の明細

単位:円

科 目	金 額
1. 人 件 費	
役員報酬	15,910,622
職員給与	132,695,416
定時職員給与	406,100,671
退職給付費用	9,931,643
法定福利費	52,023,228
厚生費	10,081,474
役員退職給与引当金繰入額	1,455,260
賞与引当金繰入額	9,456,933
派遣人件費	950,056
人件費合計	638,605,303
2. 物 件 費	
教育文化費	4,687,216
広報費	20,285,657
消耗品費	58,507,696
車両運搬費	7,396,831
施設維持管理費	18,943,060
減価償却費	24,239,988
賃借料	8,015,492
水道光熱費	54,987,892
保険料	2,143,822
委託料	71,989,324
研修採用費	2,345,067
調査研究費	1,798,910
会議費	1,957,673
諸会費	8,927,400
渉外費	52,316
租税公課	3,342,531
通信交通費	11,618,515
雑費	4,864,427
物流費	169,326
事業連合委託費	100,813,000
物件費合計	407,086,143
事業経費合計	1,045,691,446

8 事業の種類ごとの損益の明細および事業別事業経費明細

事業は供給・利用事業のみのため、事業の種類ごとの損益の明細および事業別事業経費明細は、損益計算書および事業経費の明細と同じです。

9 キャッシュ・フロー計算書

[自 2023年 3月 1日
至 2024年 2月29日]

(単位:千円)

I. 事業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期純利益	20,459
供給未収金の減少額	43,279
棚卸資産の減少額	26,075
その他の流動資産の減少額	233,990
貸倒引当金の減少額	△ 2,600
減価償却費	24,240
有形固定資産の除却損	47
長期前払費用の費用化額	447
その他固定資産の費用化	371
仕入債務の減少額	△ 34,943
その他の債務の減少額	△ 488,909
ポイント引当金の増加額	9,840
賞与引当金の減少額	△ 75
退職給付引当金の増加額	3,222
役員退職給与引当金の増加額	515
受取利息及び受取配当金	△ 13
小 計	△ 164,055
利息及び配当金の受取額	13
法人税等の支払額	△ 857
事業活動によるキャッシュ・フロー	△ 164,899
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△ 28,035
関係団体への出資による支出	△ 1,250
差入保証金の払い戻しによる収入	180
差入保証金の差し入れによる支出	△ 100
長期前払費用の支出による増加額	△ 930
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 30,135
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
組合員出資金の受入額	50,172
組合員出資金の払戻額	△ 37,918
財務活動によるキャッシュ・フロー	12,254
IV. 現金及び現金同等物の減少額	△ 182,780
V. 現金及び現金同等物の期首残高	747,210
VI. 現金及び現金同等物の期末残高	564,430

(注) 現金及び現金同等物の範囲

項 目	期 首	期 末
現金及び預金	777,210	594,430
預入期間が1年を超える定期預金	△ 30,000	△ 30,000
現金及び現金同等物	747,210	564,430

10 主要な事業に係る資産及び負債の内容
その他の決算関係書類の内容を補足する重要な事項

(1) 主要な資産の内容

① 現金預金の明細 単位:円

区 分	期首 残高	期末 残高	当期増減額
現 金	14,385,782	13,132,344	△ 1,253,438
普 通 預 金	655,462,787	543,936,260	△ 111,526,527
定 期 預 金	30,000,000	30,000,000	0
郵便振替貯金	77,361,665	7,361,197	△ 70,000,468
合 計	777,210,234	594,429,801	△ 182,780,433

② 供給未収金の明細

イ. 内訳

単位:円

相 手 先	金 額
大学等利用未収金	25,874,072
研究者等未収金	26,605,219
私費未収金	536,627
サークル等	12,731,980
クレジットカード(即時売上、CAT)	46,729,483
合 計	112,477,381

ロ. 回収状況

単位:円

期首残高	当期発生高	当期回収高	期末残高	回収率
155,756,449	2,820,809,051	2,864,088,119	112,477,381	96.2%

③ 商品及び貯蔵品の明細

単位:円

	内 訳	金 額
商 品	一般商品(物品)	69,140,549
	書籍	62,621,312
	食材	7,604,248
	その他(カード・チケット類)	2,355,374
合 計		141,721,483
貯蔵品	ICカード	5,151,380
合 計		5,151,380

④ 立替金の明細

単位:円

内 訳	金 額
管理アパートの修理費用、留学生宿舍家賃等	4,537,586
貸衣裳 展示会場費・DM送料等	324,000
雇用保険料	116,595
自動車学校申込者の組合員還元分	106,000
福山市立大生協 専務出張旅費等	64,651
給与	3,360
事業連合立替金	△ 93,920
その他	31,489
合 計	5,089,761

⑤ 短期貸付金の明細

単位:円

貸 付 先	期首残高	期末残高	当期増減額
職員1名	48,000	240,000	192,000
合 計	48,000	240,000	192,000

⑥未収金の明細 単位:円

内 訳	金 額
GMO (WEBショッピング都度決済分)	36,357,120
GMO (WEBショッピング口座振替分)	5,784,500
ソニーペイメント(生協・共済等加入)	1,662,050
商品代金分割払い(ミールカード)	1,199,000
住まい 借主	1,181,850
大学生協中国四国事業連合	849,201
住まい 家主・業者	142,890
日本図書普及協会・図書カード	40,820
大学プリント請負代	40,784
還付税金	568
合 計	47,258,783

⑦差入保証金の明細 単位:円

内 訳	金 額
全国旅行業協会: 弁済業務保証金分担金	2,200,000
リサイクルセンター敷金	2,000,000
全国大学生協連合会(事業センター): 取引保証金	2,000,000
(株)JALインターナショナル: 取引保証金	1,000,000
(株)日本交通公社: 取引保証金	1,000,000
春秋航空日本(株): 取引保証金	1,000,000
宅建協会	900,000
セコム	300,000
所有車リサイクル券	144,490
キンキホーム	100,000
日本図書普及株式会社	50,000
その他4件	27,870
合 計	10,722,360

⑧施設負担金の明細 単位:円

科 目	期首残高	当期取得額	当期償却額	期末残高
震 施設負担	6,697,534	-	370,370	6,327,164
合 計	6,697,534	0	370,370	6,327,164

(2) 主要な負債の内容

①買掛金の明細 単位:円

相 手 先	金 額
大学生協中国四国事業連合 *	122,648,011
京都事業連合	6,153,618
道祖園自動車学校	3,807,001
ユーシーシーコーヒー	1,846,058
中国自動車学校	1,365,100
麻布デンタルアカデミー	853,490
グリーンホテルモーリス	782,800
賀茂広域行政組合	718,000
ユニオン広告	597,300
広島市環境政策課	532,948
その他(マイクロソフト、音光、井川商店 他)	15,921,183
合 計	155,225,509

*印以外の買掛金は、相手先との取引に係る交渉等は当生協が行っていますが、会計処理はすべて中国四国事業連合を通じて行っています。

②未払金の明細

単位:円

相手先	金額
広島大学:電気・水道代	5,797,326
HAKUWAホテル:賃借料	936,000
留学生宿舎レンタル料金	438,900
東広島タクシー	407,000
エイジス九州	238,920
弘法	217,470
広島テクノプラザ	163,240
ヒューマンコーディネートコンサルティング	154,000
ダスキン	132,000
きやま商会	129,833
留学生宿舎退去時清掃・修理費	122,212
トラスト設備サービス	99,000
共栄興産	98,772
福山通運	80,821
amico design	77,000
竹中電機	70,400
ひろしま産業振興機構	62,532
産業医業務委託料	57,000
コスモ石油	56,382
広島市農協	55,944
東洋クリーナー	44,550
社会保険労務士顧問料	22,000
プランユーカー	20,900
新学期幹旋wifiレンタル	15,230
ヤマト運輸	11,419
中国電設工業	11,000
FB振込手数料	7,480
合 計	9,527,331

③未払法人税等の明細

単位:円

内 訳	金額
市民税	720,000
県民税	136,500
合 計	856,500

④未払費用の明細 単位:円

内 訳	金 額
2月末退職者の3月支給退職給与	598,755
3月支給職員給与	7,122,249
大学生協中国四国事業連合会議費等	2,175,731
合 計	9,896,735

⑤前受金の明細 単位:円

内 訳	金 額
ミールカード	206,249,212
生協ウォレット	78,421,201
PC自前保証金	70,549,130
ICプリペイド	63,041,190
貸衣装	35,236,753
公務員講座・教員講座代金	17,512,454
卒業アルバム	7,899,300
シドニー異文化体験ツアー	3,164,000
自動車学校	2,603,900
シンガポールツアー	1,440,000
アカデミックガウン	1,144,069
サービス予約金	1,101,480
受験生宿泊	645,810
その他	27,546,344
合 計	516,554,843

⑥預り金の明細 単位:円

内 訳	金 額
アパート家賃、留学生宿舍料	23,009,437
未返還出資金(最近2年間の脱退(卒業・終了等)に係るもの)	22,674,000
アパート等敷金	10,299,796
給与控除預り金(所得税、住民税、社会保険料等)	1,879,677
預り共済掛金	1,559,790
家主へ払う初期費用	1,522,020
学生110番	451,190
家電リサイクル料金	161,610
留学生保険	90,910
ウォレット返金戻り	87,444
仮カード・仮ミールカード預託金	72,000
大学プリントサービス	57,693
テキスト代チャージ	30,000
図書館文献複写	19,905
ICプリペイド大学購入分	8,000
組合員出資金	4,000
包括契約保険	1,080
修理品送料	942
返金受付(WEB)	△ 1,115,150
合 計	60,814,344

(3) 比較貸借対照表および比較損益計算書

① 比較貸借対照表

単位:(千)円

資 産 の 部					負 債 及 び 純 資 産 の 部						
勘 定 科 目	2023年度	(構成比)	2022年度	(構成比)	対前年増減	勘 定 科 目	2023年度	(構成比)	2022年度	(構成比)	対前年増減
【流動資産】	924,848	84.30	1,408,373	128.37	△483,525	【流動負債】	797,542	72.70	1,311,631	119.55	△514,089
(当座資産)	706,907	64.43	932,967	85.04	△226,060	買掛金	155,226	14.15	190,169	17.33	△34,944
現金預金	594,430	54.18	777,210	70.84	△182,780	未払金	9,527	0.87	11,947	1.09	△2,420
供給未収金	112,477	10.25	155,756	14.20	△43,279	未払法人税等	857	0.08	857	0.08	0
(棚卸資産)	146,873	13.39	172,948	15.76	△26,075	未払消費税等	20,469	1.87	18,504	1.69	1,965
商品	141,721	12.92	171,848	15.66	△30,126	未払費用	9,897	0.90	41,166	3.75	△31,269
貯蔵品	5,151	0.47	1,100	0.10	4,051	前受金	516,555	47.08	990,123	90.25	△473,568
(その他の流動資産)	71,068	6.48	302,458	27.57	△231,390	預り金	58,935	5.37	41,665	3.80	17,270
前渡金	20,079	1.83	23,404	2.13	△3,324	給与控除預り金	1,880	0.17	2,767	0.25	△888
立替金	5,090	0.46	3,487	0.32	1,603	賞与引当金	9,457	0.86	9,532	0.87	△75
未収消費税等	0	0.00	0	0.00	0	ポイント引当金	14,741	1.34	4,901	0.45	9,840
短期貸付金	240	0.02	48	0.00	192	【固定負債】	79,613	7.26	75,876	6.92	3,737
未収金	47,259	4.31	279,720	25.50	△232,461	退職給付引当金	75,391	6.87	72,169	6.58	3,222
繰延税金資産(短期)	0	0.00	0	0.00	0	役員退職給与引当金	4,223	0.38	3,708	0.34	515
仮払金	0	0.00	0	0.00	0						
貸倒引当金	△1,600	△0.15	△4,200	△0.38	2,600	負債合計	877,156	79.95	1,387,507	126.47	△510,351
【固定資産】	172,248	15.70	167,218	15.24	5,030						
(有形固定資産)	76,036	6.93	72,192	6.58	3,844						
建物及び附属設備	33,187	3.02	33,362	3.04	△175						
構築物	137	0.01	154	0.01	△17	【組合員資本】	267,145	24.35	254,891	23.23	12,254
車両運搬具	0	0.00	256	0.02	△256	出資金	267,145	24.35	254,891	23.23	12,254
器具備品	42,712	3.89	38,420	3.50	4,292	【剰余金】	△47,205	△4.30	△66,808	△6.09	19,603
(無形固定資産)	5,306	0.48	5,402	0.49	△96	(当期末処分剰余金)	△47,205	△4.30	△66,808	△6.09	19,603
ソフトウェア	1,218	0.11	1,314	0.12	△96	当期首繰越剰余金	△66,808	△6.09	△200,837	△18.31	134,030
電話加入権	4,087	0.37	4,087	0.37	0	(内当期剰余金)	19,603	1.79	134,030	12.22	△114,427
(その他の固定資産)	90,906	8.29	89,624	8.17	1,282						
関係団体等出資金	67,623	6.16	66,373	6.05	1,250	純資産合計	219,940	20.05	188,083	17.14	31,857
子会社等株式	4,500	0.41	4,500	0.41	0						
長期前払費用	1,734	0.16	1,251	0.11	483						
差入保証金	10,722	0.98	10,802	0.98	△80						
繰延税金資産(長期)	0	0.00	0	0.00	0						
その他固定資産	6,327	0.58	6,698	0.61	△370						
資産合計	1,097,096	100.00	1,575,591	143.61	△478,495	負債・純資産合計	1,097,096	100.00	1,575,591	143.61	△478,495

② 比較損益計算書

(単位:千円)

勘定科目	2023年度実績	2023年度予算	2022年度実績	対予算増減額	対前年増減額
総供給高	2,788,891	2,684,648	2,565,196	104,243	223,695
供給値引	32,688	25,711	40,338	6,977	△7,650
供給原価	1,923,237	1,839,820	1,739,378	83,417	183,860
供給総剰余金	832,966	819,117	785,480	13,849	47,485
共済受託手数料収入	18,279	18,000	17,125	279	1,153
供給事業手数料収入	1	0	3	1	△2
不動産賃貸収入	41,232	50,120	43,431	△8,888	△2,199
その他手数料収入	130,970	123,272	143,190	7,698	△12,221
その他事業収入計	190,482	191,392	203,749	△910	△13,268
事業総剰余金	1,023,447	1,010,509	989,230	12,938	34,217
役員報酬	15,911	16,617	15,533	△706	377
職員給与	132,695	127,925	171,295	4,770	△38,600
定時職員給与	406,101	411,849	364,841	△5,748	41,259
退職給付費用	9,932	15,758	21,345	△5,826	△11,413
法定福利費	52,023	49,220	54,552	2,803	△2,529
厚生費	10,081	8,509	10,094	1,572	△12
役員退職給与引当金繰入額	1,455	1,508	1,443	△53	12
賞与引当金繰入額	9,457	9,532	9,532	△75	△75
派遣人件費	950	1,012	3,118	△62	△2,168
人件費合計	638,605	641,930	651,755	△3,325	△13,149
教育文化費	4,687	4,510	3,978	177	709
広報費	20,286	23,844	22,868	△3,558	△2,582
消耗品費	58,508	51,019	45,765	7,489	12,742
物流費	169	0	1	169	168
車両運搬費	7,397	7,756	8,093	△359	△697
貸倒引当金繰入額	0	0	3,100	0	△3,100
ポイント引当金繰入	0	0	0	0	0
施設維持管理費	18,943	17,335	18,974	1,608	△31
減価償却費	24,240	25,428	19,834	△1,188	4,406
賃借料	8,015	8,090	10,566	△75	△2,551
水道光熱費	54,988	57,731	58,200	△2,743	△3,213
保険料	2,144	2,560	1,712	△416	432
委託料	71,989	68,445	65,415	3,544	6,574
研修採用費	2,345	1,200	542	1,145	1,803
調査研究費	1,799	3,033	1,221	△1,234	578
会議費	1,958	1,866	1,554	92	404
諸会費	8,927	9,620	8,337	△693	591
渉外費	52	0	110	52	△57
租税公課	3,343	1,990	3,537	1,353	△194
通信交通費	11,619	10,818	11,218	801	400
雑費	4,864	1,750	1,885	3,114	2,979
事業連合委託費	100,813	99,904	116,029	909	△15,216
物件費合計	407,086	396,899	402,941	10,187	4,145
事業経費合計	1,045,691	1,038,829	1,054,695	6,862	△9,004
事業剰余金	△22,244	△28,320	△65,466	6,076	43,221
受取利息	11	2	1	9	10
受取配当金	2	89	2	△87	0
雑収入	45,677	28,770	48,970	16,907	△3,292
事業外収入	45,690	28,861	48,973	16,829	△3,282
支払利息	0	0	0	0	0
雑損	2,940	1,240	2,661	1,700	279
事業外費用	2,940	1,240	2,661	1,700	279
経常剰余金	20,506	△699	△19,154	21,205	39,660
特別利益計	0	0	156,239	0	△156,239
特別損失計	47	0	2,199	47	△2,152
税引前当期剰余金	20,459	△699	134,886	21,158	△114,427
法人税等	857	0	857	857	0
法人税還付額	0	0	0	0	0
法人税等調整額	0	0	0	0	0
当期剰余金	19,603	△699	134,030	20,302	△114,427
当期首繰越剰余金	△66,808	0	△200,837	△66,808	134,030
当期末処分剰余金	△47,205	△699	△66,808	△46,506	19,603

11 製造原価の明細

該当する事項はありません。